平成26年度 事 業 報 告

1. 法人運営・連絡調整

(1)法人運営·連絡調整

①理 事 会 (3回)

性事式(9回)			
開催日	内	容	
5月20日 (第1回)	1. 平成25年度 事業報告について 2. 平成25年度 収入支出補正予算専決処 3. 平成25年度 収入支出決算について 4. 任期満了に伴う顧問・参与の就任につい 5. 任期満了に伴う新評議員について 6. 苦情解決第三者委員任期満了に伴う委員	17	
8月4日 (第2回)	1. 平成26年度 収入支出補正予算につい 2. 評議員の欠員補充について 3. 諸規程の改正について 4. 第62回 堺市社会福祉大会について	いて	
3月24日 (第3回)	1. 堺市生活困窮者自立促進支援事業につい 2. 法人後見事業について 3. 平成26年度 収入支出補正予算(案)に 4. 平成27年度 事業計画(案)について 5. 平成27年度 収入支出予算(案)につ 6. 定款・諸規程の改正について 7. 評議員の欠員補充について	ういて	

②評議員会(4回)

開催日	内	容	
5月21日 (第1回)	1. 平成 2 5 年度 事業報告について 2. 平成 2 5 年度 収入支出補正予算専決処分の幸 3. 平成 2 5 年度 収入支出決算について 4. 任期満了に伴う顧問・参与の就任について 5. 任期満了に伴う新役員の選任について	報告について	
8月4日 (第2回)	1. 平成26年度 収入支出補正予算について 2. 諸規程の改正について 3. 第62回 堺市社会福祉大会について		

10月20日 (第3回)	1.退任に伴う理事の欠員補充について
3月27日 (第4回)	1. 堺市生活困窮者自立促進支援事業について 2. 法人後見事業について 3. 平成26年度 収入支出補正予算(案)について 4. 平成27年度 事業計画(案)について 5. 平成27年度 収入支出予算(案)について 6. 定款・諸規程の改正について 7. 理事の欠員補充について

③会員会費制度の実施

広く社協を知っていただき、社協活動への参加を得るため、平成15年度より会員会費制度を設け、平成16年度からは地域の協力を得ながら住民賛助会員の募集を行っている。

○会員の種別

- ・正 会 員 堺市内において、社会福祉等に関する活動を行うものであって、本会の趣旨・目的に賛同して、基本的な構成員となり、その運営・事業に参加する団体・機関等
- ・特別賛助会員 本会の趣旨・目的に賛同して、本会を財政的に支援する個人・団体等
- ・住民賛助会員 地域福祉活動や本会事業に理解を持ち、活動に参加、協力、支援する地域住民
- ○会費額
 - ・正 会員
 年額 1口 10,000円

 ・特別賛助会員
 (個人)年額 1口 3,000円

 ・特別賛助会員
 (法人・事業所等)年額 1口 10,000円

 ・住民賛助会員
 年額 1口 500円
- ○会員募集の実施
 - 特別賛助会員、住民賛助会員
 - ①堺市自治連合協議会、堺市校区福祉委員会連合協議会、堺市民生委員児童委員連合会、堺市保護司会連絡協議会等、各種福祉関係団体などが開催する会合を通じて協力依頼。
 - ②地域の校区自治連合会の協力を得て、自治会加入世帯へ住民賛助会員募集チラシを配布。
- ○会員加入状況および会費実績

会 員 種 別	会 員 数	会 費 実 績
正 会 員	3 0	1, 750, 000
特別賛助会員 (個人)	1, 360	4, 080, 000
(法人・事業所等)	137	1, 580, 000
住民賛助会員	3, 035	3, 148, 500
会 費 実 糸	責 計	10, 558, 500

④福祉推進委員会

○8月22日 平成26年度福祉推進委員会 開催

⑤監 査

- ○5月14日 平成25年度活動状況並びに一般会計・特別会計 決算監査(監査人:監事2人)
- ○3月11日 平成26年度一般会計・特別会計 中間監査(監査人:監事2人)
- ⑥税理士による指導(訪問による月例指導、その他随時電話等で指導)
- ⑦社会保険労務士による指導(訪問、電話などによる労務管理指導:随時)
- ⑧職員衛生委員会 年間12回

⑨会議・研修会等の参加

○会議

「社会福祉協議会活動全国会議」「都道府県・指定都市社会福祉協議会 常務理事・事務局長会議」「指定都市社協・民児連連絡協議会」「都道府県・指定都市 部・課・所長会議」「日常生活自立支援事業所長会議」「日本地域福祉学会」「近畿ブロック府県部課長会議」「全国権利擁護支援フォーラム」「社会福祉協議会活動全国会議」「日本マネジメント学会総会」「日本高齢者虐待防止学会」ほか

○研修、セミナー

「社協活動実践研修」「地域福祉実践研究セミナー」「日常生活自立支援事業専門員実践力研修会」「災害ボランティアセンター運営支援者研修」「高齢者の生活を支えるネットワークセミナー」「若年性認知症・初期認知症の支援力向上研修」「広報力強化セミナー」ほか

(2) 苦情解決システム

- ○苦情解決体制
 - 1) 第三者委員:3人

河合正泰 氏 (元民事調停員) 、山縣文治 氏 (関西大学教授) 、南 輝雄 氏 (弁護士)

- 2) 苦情解決責任者: 1人(事務局長)
- 3) 苦情受付担当者:24人
- ○苦情対象事業と苦情受付件数(計:1件)

2. 総合調整

(1) 調査研究

- ①調査の協力(計44件)
 - ○実施主体の内訳(社協21件、堺市10件、その他13件)

【主なもの】「常務理事・事務局長セミナー事前アンケート」「社会福祉協議会基本調査」「介護保険関係研修等概況調査」「経済センサス基礎調査」

②職員研修等

【主なもの】「新任職員研修」「会計実務研修」「認知症サポーター養成講座」「人権研修」

(2) 地域福祉の企画運営、調査研究、総合調整

- ①第62回堺市社会福祉大会の開催
 - 〇10月25日
 - ・さかいボランティア・市民活動フェスティバル(10:00~16:00/会場:堺市総合福祉会館全館)

参加数:参加団体155団体/参加者 3,708人(のべ人数)

内 容:ステージ発表、市民活動パネル展示ほかの催しを実施

*詳細はボランティア情報センター事業報告に掲載

・式典(10:00~11:00/会議: 堺市総合福祉会館6階ホール)

表彰状・感謝状受賞者および団体:60件

内 容:表彰状等贈呈/活動報告/大会宣言 ほか

②社協機関紙「堺の福祉」の編集発行(年4回)

《164号》 平成26年 7月発行 6,000部作成 関係者・機関へ配布

《165号》 平成26年 10月発行 406,000部作成 市内全戸配布

《166号》 平成26年 12月発行 6,400部作成 関係者・機関へ配布

《167号》 平成27年 3月発行 6,400部作成 関係者・機関へ配布 ※各号、朗読データを登録ボランティアグループによる協力のもとホームページに掲載

③後援・協賛等(計62件)

○内訳(共催2件、協賛1件、後援59件(内1件中止))

【主なもの】「堺大魚夜市」「こどもの広場」「第20回 福祉フェスティバル」

「東日本大震災復興支援 七転び八起きプロジェクト」「バリアフリー2015」

「第21回 堺市精神保健福祉セミナー」「平成26年度 堺市里親シンポジウム」ほか

④平成26年度障害者週間事業 堺市総合福祉会館1階 ボランティア・市民活動ギャラリーと3階廊下側壁面に 障害者サークルの方々の作品展示(平成26年12月1日~14日)

(3) 地域福祉活動助成事業

①地域福祉活動助成事業(ふれあい助成金)

市民の自主的な福祉活動の振興を目的とし、堺市設置の地域福祉推進基金の運用収益を活用して、地域福祉活動に対する助成を行った。

○交付審査委員会の開催:1回

〇助成実績 (単位:件・円)

		申請	交付・決定	返 還 金
件	数	3 5	2 6	4
金	額	5, 073, 000	2, 994, 000	241, 447

(4)交通遺児就学援護事業

①交通遺児就学援護資金

交通遺児に対し、就学援護することを目的に、義務教育に必要な支度金を支給した。

○支給状況

(単位:人・円)

小	学 校	中	学 校
人 数	金 額	人数	金 額
1	20,000	4	120,000

3. 第5次堺市社協地域福祉総合推進計画に基づく事業の推進

(1) 第5次堺市社協地域福祉総合推進計画の進行管理及び推進協議会運営事業

第5次堺市社協地域福祉総合推進計画の進捗管理と事業企画を推進する目的に、第5次堺市社協地域福祉総合推進計画推進協議会及び堺市地域福祉計画懇話会を開催するとともに、市民への啓発を目的に堺市と共催で地域福祉フォーラムを開催した。また、各区においては各種ネットワーク等に参画し、福祉課題に取り組むとともに、分野を横断したネットワーク形成を図った。

①第5次堺市社協地域福祉総合推進計画推進協議会の開催(1回)

○委嘱委員:21人(期間 平成26年10月1日~平成28年3月31日)

0 $\sqrt{2}$ $\sqrt{2}$ $\sqrt{2}$ $\sqrt{2}$ $\sqrt{2}$	(V) (V) (H) (V) (Z) (T) (V) (Z) (T) (V) (Z) (T) (Z) (Z) (Z) (Z) (Z) (Z) (Z) (Z) (Z) (Z
開催日	内容
3月3日	1. 第5次地域福祉総合推進計画推進協議会委員長及び副委員長の選任について 2. 「堺あったかぬくもりプラン3」の推進状況について (1)①堺市生活・仕事応援センター「すてっぷ・堺」②地域福祉ねっとワーカー(CSW) ③堺市権利擁護サポートセンター (2)社会福祉協議会の重点事業 平成26年度の主な進捗状況/平成27年度の実施計画

②堺市地域福祉計画懇話会(第3次堺市地域福祉計画・第5次堺市社協地域福祉総合推進計画懇話会)の開催 (堺市と合同開催:2回)

○委嘱委員:14人(期間 平成26年9月1日~平成27年3月31日)

	714277		7. (7) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
B	開 催	日	内 容
1	0月2	8日	1. 重点取り組みの進捗状況について ①生活困窮者の自立に向けた一体的な支援②認知症の方への支援③災害時に地域でお互い に助けあい・支えあう取り組み④他の計画の状況について 2. 堺市社協の事業について ①堺市生活・仕事応援センター「すてっぷ・堺」②地域福祉ねっとワーカー(CSW)の取 り組み③堺市権利擁護サポートセンター④災害関連の取り組みについて 3. スケジュール等

1. 取り組みの進捗状況について ①堺市生活・仕事応援センター「すてっぷ・堺」②地域福祉ねっとワーカー (CSW) の取 り組み③市民後見人の養成④ソーシャルビジネスの推進

1月29日

2. 関連計画の取り組み状況について

- ①堺市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)②堺市子ども・子育て支援事業計画(案) ③第4次堺市障害者長期計画(案)及び第4期堺市障害福祉計画(案)の策定
- 3. スケジュール等

③堺市地域福祉フォーラムの開催(堺市と共催)

開催日:11月13日/場所:堺市総合福祉会館6階ホール

内容:【一部】堺市地域福祉ボランティア感謝状贈呈式(被贈呈者99人)

【二部】地域福祉フォーラム(堺あったかぬくもりプラン3の取り組み状況の報告)

『地域福祉の推進と生活困窮者支援』

≪基調講演≫ 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授 岩間 伸之氏

≪パネルディスカッション≫

(コーディネーター) 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授 (パネリスト)

堺市民生委員児童委員 錦西校区委員長 宮里 真澄 氏 守屋 紀雄 堺市生活・仕事応援センター「すてっぷ・堺」センター長 隅野 巧氏

岩間 伸之氏

副理事 堺市健康福祉局生活福祉部

参加者:426人

④各区におけるネットワーク形成

○開催及び参加状況

区	ネットワーク会議名
堺	堺区高齢者ネットワーク会議、堺区高齢者関係機関会議、堺区見守りネット、堺区子育ち支援運営委員会、堺区障害者自立支援協議会、エールdeさかい、エールDEねっと、さかそうネット
中	中区高齢者安心ネットワーク会議、中区高齢者関係機関会議、中区子育て支援関係者会議、中区障害者自立支援協議会、中区作業所交流会、中区指定相談事業所交流会、中区保健福祉部門連絡会
東	東区高齢者関係機関会議、東区障害者自立支援協議会、東区高齢者関係機関・障害者自立支援協議会合同情報交換会、東区子育て支援ネットワーク運営委員会、東区区民会議、東区老人クラブ連合会会合、東区健康づくり自主活動グループ交流会、らららEAST会議
西	西区高齢者関係者会議、西区高齢者関係者会議事務局会議、西区ちょこっとネット運営企画委員会、西区高齢者ちょこっとネット市民研修会、西区高齢者ちょこっとネット支援者研修会、西区高齢者ちょこっとネットミニ講座、西区権利擁護部会、西区ケアマネ支援部会ゆんたくカフェ、西区障害者自立支援協議会、西区障害者自立支援協議会運営会議、西区障害者福祉委員会研修会、西区ヘルパー交流会、社会貢献事業西区連絡会
南	南区パラバルーン会議(障害福祉、生活福祉・高齢福祉、児童福祉)、南区障害者自立支援協議会、南 区高齢者関係機関会議、南区子どもネットワーク会議、南区子育てフォーラム、南区アルミュール会議、 地域ケア会議・校区関係機関情報交換会活動、ギャラリーみなみかぜ運営委員会他。
北	北区高齢者関係者会議、北区高齢者あんしんネットワーク会議(地域包括支援センター圏域)、北 区高齢者支援ネットワーク会議、北区ケアマネ連絡会、北区多職種協働事例検討会、北区高齢者虐 待事例検討会、北区老人介護者(家族)の会、北区認知症家族の会、北区障害者自立支援協議会、 北区子育て支援連絡会、北区子ども家庭フォーラム、北区校区別あそぼう会
美原	美原区障害者自立支援協議会、美原区高齢者支援地域ネットワーク会議、美原区子育て支援地域ネットワーク会議 ットワーク会議

(2)総合調整、協働事業の企画・運営

第5次地域福祉総合推進計画に基づき、地域福祉の総合的な推進を図るための事業実施及び企画検討するため、 担当職員の調査研究や研修出張のほか、各種調査協力や委員会・研修等協力、社会福祉実習の受入協力を行った。 ①地域福祉課スタッフ会議/係ミーティング (日程、業務連絡、意見調整など)

②各種総合調整、協力業務

地域福祉に関する事業企画・研究・調査、地域福祉に関する調査協力、地域福祉に関する講座・研修・委員会協力、 実習生の受け入れ、その他事業の実施協力

○主な委員会協力・協働企画等

堺市障害者自立支援協議会、堺市障害者就業・生活支援センター運営委員会、障害福祉ボランティア推進会議等 ○主な社会福祉援助技術実習受入状況(6 校、7 人)

③全国社会福祉協議会関係協力 (部・課・所長会議、各種調査等)

④近畿ブロック府県・指定都市社協関係協力

- ○近畿ブロック社協各種会議等への参加(地域福祉担当部課長会議・市区町村担当者会議、ボランティアセンター所 長・担当者会議、日常生活自立支援事業担当者会議、災害時の相互支援に関する協定連絡会議/担当者会議、近畿 地域福祉学会)
- ○おおさか災害支援ネットワークの開催

大阪府社協・大阪市社協・堺市社協・大阪VO協会の4者協働により、災害時、平時における大阪府域のネットワーク構築を図る。

開催回数:4回

⑤各種助成金等実施団体への推薦協力

- ○大阪ガスグループ福祉財団「高齢者福祉助成」(1件)
- ○公益財団法人大和証券福祉財団「ボランティア活動助成」(1件)
- ○一般財団法人松翁会「社会福祉助成金」(1件)
- ○生命保険協会「元気シニア応援団体に対する助成活動」(2件)
- ○親切会寄付贈呈先推薦 (2 団体)

⑥協働型事業の実施

- ○堺市セカンドステージ応援団事業
 - 1) 堺市セカンドステージ応援団運営協議会(平成18年9月~)
 - ・構成: 堺市(高齢施策推進課、企画部、生涯学習課、市民協働課)、堺市教育委員会、中間支援NPO法人 2団体(SEIN、ASUの会)、堺市校区福祉委員会連合協議会、堺市シルバー人材センター、堺 市社会福祉協議会、大阪府立大学(平成27年3月時点)
 - ・企画運営会議:2回(平成26年5月21日、平成27年2月4日)
 - 2) いきいき堺市民大学の運営

【第5期いきいき堺市民大学】

- ・専門講座(5講座)の開講(平成26年4月~平成26年9月)
- ・受講生数66人(うち修了生数63人〈共通基礎講座受講生全体の73.3%〉)

【第6期いきいき堺市民大学】

- ・共通基礎講座の開講(平成26年10月~平成27年3月)
- ・受講生数91人(うち修了生数81人〈89%〉)
- 3) SS倶楽部の企画・運営

市民大学修了生やSS関連講座受講者などを対象にした、仲間づくりと地域貢献を目的とする自主活動組織。(平成22年9月~)

- ・活動内容:①講座やイベントなどの「集まり会」、②サークル活動、③ニュースレターの発送、ホームページの運営 など、④市民向けミニ講座「SS塾」の実施、⑤SSひろば堺東の運営
- 4)情報の発信

機関紙「SS情報ひろば」の発行(第20~22号)、ホームページの運営

(3) 堺市生活困窮者自立促進支援モデル事業運営業務

①事業目的

平成25年12月に成立した「生活困窮者自立支援法」は、生活保護に至る前の段階における相談支援や多様な就労支援等の自立支援策を強化し、生活困窮者に対する総合的な支援を行うものである。平成27年4月の本格実施にむけて、堺市から委託をうけて堺市社協が実施した。社会的孤立や経済的困窮を要因とした生活困窮者を含め、地域のさまざまな"困りごと"に対して、社協らしく地域にねざした相談支援を行うことを目的とした。

②自立相談支援機関の設置

○名称:堺市生活・仕事応援センター すてっぷ・堺 (開所日:平成26年6月16日)

- ○開設場所:堺市総合福祉会館4階
- ○体制:主任相談支援員1名、相談支援員3名、事務員1名、就労支援員1名(※堺市から民間人材派遣会社へ業務委託)

③事業内容

- ○自立相談支援事業(支援内容)
 - ・相談支援(アセスメント及び本人の状況に応じた支援プランの作成など)
 - ・就労支援(職種選定、求人情報提供、書類作成、面接対策など)
 - ・家計相談支援(収支状況の整理、生活費の使い方提案、滞納・借金の整理など)
 - ・地域づくりの推進(地域連携、社会資源開発など)
- ○地域アウトリーチの取り組み
 - ・地域を基盤とした相談拠点への巡回相談を試行
- ○新たな生活困窮者自立支援制度のあり方調査研究への協力(※堺市から大阪府立大学・大阪市立大学へ業務委託)
 - ・実態把握調査(錦西校区全世帯へのアンケート調査)にかかる、民生委員児童委員へのヒアリング

④自立相談支援事業 (実績)

○相談支援件数·回数

	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規相談件数 (匿名・包括的相談含む)	53 件	44 件	34 件	33 件	38 件	32 件	31 件	27 件	33 件	47 件	372 件
うち起票件数 (氏名判明・事業対象)	21 件	37 件	22 件	21 件	30件	13 件	10 件	11 件	19 件	18 件	202 件
支援回数(のべ)	125	332	184	268	324	306	262	305	308	356	2,770

- 〇スクリーニング結果(202件):「情報提供・相談対応のみで終了」95件、「他制度・他機関等へのつなぎ」29件、「継続支援し、プラン策定」70件、「スクリーニング判断前に中断・終了」8件
- ○支援プランの策定・評価:「新規プラン」57件、「再プラン」4件、「終結」27件
- ○就労決定件数:42件(支援対象者数53件/就職決定率79.4%)

⑤地域アウトリーチ

- ○内容: 堺区・錦西校区の協力を得て、「地域を基盤とした相談拠点」のあり方を検討するため、生活にお困りの方を 早期発見し支援につながるように、相談支援員が地域会館への巡回相談を試行した。
- ○拠点:錦西校区地域会館(実施期間:平成26年9月25日~平成27年3月31日)
- ○日時:毎週火・木曜日(祝日除く) 午前10時~12時
- ○巡回相談と併せて、民生委員児童委員定例会、校区ボランティアビューロー等へ参加し、地域課題の把握や情報共 有を行った。
- ○実施状況:相談窓口51回、会議・活動への参加31回、事例把握件数30件

⑥支援調整会議等の開催

- ○支援調整会議:15回
- ○所内カンファレンス:17回
- ○総合相談システム検証会議:9回(大阪府立大学・大阪市立大学・堺市・堺市社協)

⑦職員研修の実施・外部研修等への参加

- ○自立相談支援事業担当者研修:5回(4月~5月)
 - ・講師:大阪市立大学大学院 教授 岩間 伸之 氏、他
 - ・内容:①法の解釈、②個別支援の視座、③困難ケース支援、④事例検討法、⑤地域組織化活動
- ○職員研修(貸付制度・窓口研修、生活保護制度の理解、他)
- ○自立相談支援事業従事者養成研修(厚労省委託事業):3回(主任相談支援員・相談支援員・就労支援員)
- ○生活困窮者支援制度に関する外部研修等への参加(近畿ブロック社協報告会、全国研究集会、他)

⑧広報啓発活動・ネットワーク活動

- ○事業チラシの発行:計15,000部(配布先:市内の各種関係機関窓口、地域福祉活動団体)
- ○各種ネットワーク会議・研修等への参加・講演・報告:計24回
- ○NPO法人堺子育て・教育ネットワークへの参加、等

(4)地域福祉ねっとワーカー(CSW)の活動強化

堺あったかぬくもりプラン3の重点項目である地域福祉ねっとワーカー (CSW) の設置業務を堺市から受託

①実施体制

- ○地域福祉ねっとワーカー (CSW)・・・社協区事務所に各1名 (計7名)
- ○推進体制・・・社協地域福祉課、堺市高齢施策推進課、コンサル会社(周知ツール作成等)

②業務内容

○区事務所「地域福祉ねっとワーカー」によるCSW機能の実践

校区福祉委員会や民生委員児童委員など地域の個別支援を行う実践者とともに、専門機関と連携し個別支援 を実践した(個別支援、ソーシャルサポートネットワーク、組織化・ネットワーク化、施策化・事業化)。

- ○区域をベースとしたネットワーク会議への参画とネットワーク構築
- ○社協CSW連絡会の開催【年間のべ12回】

内容:地域福祉ねっとワーカー(CSW)が日々の実践について情報・課題共有を行い、CSWのしくみや地域・関係機関等とのネットワークづくり、共通課題に対する蓄積とプロジェクト化に向けた検討などについて協議する場として連絡会を毎月開催した。

○地域福祉ねっとワーカー (CSW) の周知のための取り組み

CSW情報誌「ちいきふくしねっとわーく」において、地域福祉ねっとワーカー(CSW)の取り組み・実践についての報告を行った。

○ C S W が関わったケース数 (件)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	合計
社協CSW	166	1 2 3	2 0 4	1 2 3	153	197	4 7	1013
(実件数)	(110)	(50)	(98)	(64)	(65)	(55)	(33)	(475)

- ○プロジェクトの取り組み (特徴的・重点的な取り組み)
 - 1) 『みんなをまもるもしものときの 見守りガイド』の発行・周知活動

平成25年度、中区・西区で見守りが重要視される事例が発生し、事例を発端に、見守りの質・重要性を検証。 見守り意識の向上、見守り支援者の拡大をめざし『見守りガイド』の作成・活用を検討。平成26年度において は、地域各種団体への啓発活動を行った。

2) 安心連絡シート、安心連絡カードの配布・活用

危機介入の際に「家族」「親族」「関係機関」等へ速やかに連絡するためのツールである「安心連絡シート」、 "外出時"の不測の事態に備える「安心連絡カード」の配布を行った。

3) ごみ屋敷対策プロジェクトの更新

平成23年度にごみ屋敷ケースの対応をまとめた『ごみ屋敷対応プロジェクト』に記載している内容を堺市内の制度変更に合わせて更新した。

4) 生活困窮者への支援

生活困窮者支援ケース、セルフネグレクト(ごみ屋敷等)ケース、支援困難ケースを蓄積し、社協内各機関との役割分担に向け生活困窮者支援事業との情報整理を行った。

- 5) その他のプロジェクト
 - ・生活困窮者の支援に向け、社協におけるフードバンク事業の検討(フードバンク)
 - ・ 小単位組織への支援検討
 - ・南区三原台府営住宅の移転に関わる支援(南区三原台集合住宅移転への支援)
 - ・CSW情報紙「ちいきふくしねっとわーく」の発信(地域情報、関係機関、ネットワークの情報発信)
 - ・CSW周知ツールの作成
- ○評価に関する取り組み
 - 自己評価の実施

地域福祉ねっとワーカー(СЅW)の機能をふまえて作成した自己点検表をもとに評価を行った。

(5) 在宅生活相談等事業

総合的な相談ケース受入として地域福祉課及び各区事務所に窓口を設置。高齢者や障害者の方の在宅生活についての相談に応じ、サービス資源への連絡調整を行った。

○受付方法(件数)

来 所	2 3 1
電 話	2 4 8
その他	6 6
計	5 4 5

○相談内容(件数)

人的援助	7 0
介護・生活上のアドバイス	1 5 0
機器活用	2
福祉制度	6 2
医療関係	7
社協事業	1 4 6
他制度・サービス	5 3
その他	5 5
計	5 4 5

(6) 福祉・ボランティア活動総合相談事業

福祉活動・ボランティア活動の支援を目的に、福祉・ボランティア活動にかかる相談を総合的に受け入れ、活動の立ち上げや、団体運営に関する情報提供や関連事例の紹介などをおこなう相談事業で、各区事務所における相談の増加がみられた。

○受付方法(件数)

7 1 1 7 1 1 (11 2)()	
来 所	4 2 9
電 話	3 1 0
その他	274
計	1013

○相談内容(件数)

校区福祉委員会活動関係	271
民生委員児童委員活動	6 2
自治会活動	4 9
当事者等支援活動	2 2
ボランティア・市民活動、NPO活動	479
専門機関ネットワーク	3 6
福祉教育等関連活動	9
その他	8 5
計	1013

(7) 校区福祉委員会育成援助事業

- ①堺市校区福祉委員会連合協議会役員会議及び全体会議、区域会議の開催
 - ○役員会議の開催(年7回)
 - ○全体会議の開催(年1回)
 - ○区域会議等の開催(堺区5回・中区6回・東区5回・西区6回・南区6回・北区6回・美原区6回)

②校区福祉委員会全体研修会の開催/堺市地域福祉フォーラムの開催(堺市と共催) 【再掲】

開催日:11月13日/場所:堺市総合福祉会館6階ホール

内 容:テーマ『地域福祉の推進と生活困窮者支援』

【一部】堺市地域福祉ボランティア感謝状贈呈式(被贈呈者99人)

【二部】地域福祉フォーラム(堺あったかぬくもりプラン3の取り組み状況の報告)

≪基調講演≫ 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授 岩間 伸之氏

≪パネルディスカッション≫

(コーディネーター) 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授 岩間 伸之氏

(パネリスト) 堺市民生委員児童委員 錦西校区委員長 宮里 眞澄 氏

堺市生活・仕事応援センター「すてっぷ・堺」センター長 守屋 紀雄

堺市健康福祉局生活福祉部 副理事 隅野 巧氏

参加者:426人

③地域のつながりハート研修会の開催

開催日:1月30日/場所:堺市総合福祉会館5階大研修室内 容:テーマ『これからの地域福祉を考える~潮流と展望~』

≪講演≫ PART1 地域のつながりとその現状

PART2 これからの地域福祉の展望

(講師) 同志社大学社会学部 准教授 永田 祐 氏

参加者:135人(74校区116人)

④福祉情報定期便の実施

【内容】 地域活動に役立つ福祉情報の提供

各種福祉・ボランティア関連講座やイベント情報/福祉サービス資源情報/ 各校区福祉委員会発行の機関紙(校区新聞) 等

【対 象】 校区福祉委員長、事務局長、広報担当者、企画委員長等 約176箇所

【回数】 月1回(年12回)

【情報量】 福祉情報等のべ63件、校区新聞のべ170件

⑤校区ボランティアビューロー情報便の実施

【内 容】 校区ボランティアビューロー 情報コーナーへ掲示・配架する資料の提供 各種福祉・ボランティア関連講座やイベント情報/福祉サービス資源情報

【対 象】 校区ボランティアビューロー実施 83校区 + 未実施 2校区(送付希望校区)

【回数】 月1回(年12回)

【情報量】 福祉情報等のべ141件(全市56、区85)

⑥街かどの掲示板設置事業

【寄贈数】 69校区の福祉委員会へ 大サイズ74基、小サイズ10基、面のみ大サイズ64枚、 面のみ小サイズ13枚の寄贈

【助成金】 掲示板1基あたり2万円、掲示面1枚につき5,000円の設置助成金の交付

【賠償保険】寄贈した掲示板に対して損害賠償責任保険の加入

⑦その他 校区福祉委員会活動支援や啓発に関する取り組み

- ・校区福祉委員会連合協議会「地域の食に関する取り組み」の啓発
- ・堺市食育わんだーらんど(ハーベストの丘、12月6日開催)食育ブース、展示コーナーへの出展
- ・校区福祉委員会だより「地域のつながりハート通信」第16号、第17号、第18号の発行
- ・校区福祉委員会活動記録集作成・ホームページ更新

(8) 地域のつながりハート事業(堺市小地域ネットワーク活動推進事業)

①堺市小地域ネットワーク活動推進事業(地域のつながりハート事業)の実施、補助金の交付

実施校区数:93校区

②平成26年度 取り組み校区の活動実績

1) 個別援助活動

活動名称	見守り 声かけ訪問	家事援助	介護援助	外出援助	配食活動
実施校区数	9 3	1 9	4	2 2	9

2) グループ援助活動

活動名称	いきいき サロン	ふれあい 食事会	地域 リハビリ	世代間 交流	子育て 支援	ふれあい 喫茶
実施校区数	9 3	8 4	5 6	9 1	8 6	7 8

3)校区福祉委員会活動

活動名称	広報·啓発	研修·学習	連絡調整
伯男石你	活動	活動	活動
実施校区数	7 9	8 0	8 7

4)校区ボランティアビューロー

【内 容】 地域住民が身近なところで生活情報を得たり相談が出来る機能を、地域会館などに確保し、 住民相互の交流や生活課題の解決の情報提供を行うことで、地域住民が住み慣れた地域で 安心して暮らせるまちづくりをめざす。

(交流コーナー、情報コーナー、相談コーナーの設置/週1回以上の開設)

【実施校区数】 83校区(新規5校区)

5)お元気ですか訪問活動

【内 容】 いきいきサロン等のグループ援助活動に参加しにくい(していない)一人暮らし高齢者などを訪問し、見守ることでさらなる地域のつながりを図る。 (近隣での見守りが必要と思われる方25名以上に対し、月1~4回程度の訪問と月1回の

情報交換会の開催)

【実施校区数】 78校区(新規7校区)

6) 地域活動備品整備

【内 容】 地域にねざした福祉の向上をめざす校区福祉委員会活動のための『備品購入にかかる 経費』について助成することにより、地域福祉のさらなる推進を図る。

【実施校区数】 59校区

(9) 区域活動活性化事業

①堺区の取り組み

○堺区ボランティア講座の開催

・堺区ボランティアの集い(さかいボランティア連絡会との共催) 参加55人

開催日:7月17日(堺市総合福祉会館)

テーマ: つながるボランティアの力

内 容:①講演 堺市教育委員会事務局 中央図書館長 松井 孝 氏

②ワークショップ 「私たちの現在/未来」

・堺区ボランティア市民講座(さかいボランティア連絡会との共催) 参加55人

開催日:1月19日(堺市総合福祉会館)

講演:「つながりをつくるボランティアの力」

講 師:皇學館大学 教授 守本 友美 氏

・堺区ボランティアオリエンテーション講座

開催日: ①8月22日(堺市総合福祉会館) 参加11名

②3月19日(堺市総合福祉会館) 参加15名

- ○堺区さかいボランティア連絡会の運営支援
 - ・役員会の開催 年12回
 - ・堺区さかいボランティア連絡会広報誌『つながる』編集会議 年3回
- ○堺市堺区校区福祉委員会協議会区会議の開催(4回)
- ○校区福祉委員会・小地域ネットワーク活動相談
 - 各校区訪問 相談、活動把握記録 235回
- ○堺区校区福祉委員会実践交流会 地域活動意見交流会 見守り編 参加76名

開催日:12月12日(堺市総合福祉会館)

内 容:①活動発表

- 1) 三国丘校区福祉委員会
- 2) 錦綾校区福祉委員会
- ②意見交流会
- ○エールDEねっと(堺区作業所連絡会)の取り組みへの協力・支援
 - ・エールdeさかい 堺区役所での展示販売と活動紹介パネル展を年12回開催
 - ・エールdeさかいin関大の開催 年7回
 - ・関西大学堺キャンパス祭への参画
 - タイムトリップ堺への参画
 - ・幹事会、総会の開催

・研修会の開催

開催日:8月29日(堺市総合福祉会館)

講 演:意思決定支援について

講 師:堺市権利擁護サポートセンター 所長 上田 晴男

交流会の開催

開催日:2月24日 (ユウの家)

内 容:①事業所見学

②ワークショップ 「事業所としての災害時の備えについて」

- ○堺区事務所ブログでの活動レポートと堺区地域活動ギャラリーの設置
 - ・堺区の地域活動・ボランティア活動をブログにてレポート紹介
- ・堺区事務所前に校区福祉委員会活動と堺区さかいボランティア連絡会加入グループの活動の紹介を常時更新 ○堺区ふれあいまつりへの参加(11月16日)
 - ・校区活動紹介パネル、ボランティア相談コーナー、施設協、堺区さかいボランティア連絡会などブース設置

○堺区子ども家庭フォーラムの開催協力 主催:堺区主任児童委員会

開催日:11月12日(堺市総合福祉会館)

講演:「うまれてきてくれてありがとう」

講 師:なかむら助産所 助産師 中村 礼子 氏

○堺区子育て支援関係者会議全体会の開催協力 主催:堺区子育ち支援関係者会議

開催日:9月3日(堺市総合福祉会館)

内容:講演①「大切ないのちを育む」~地域で支えるいのちの話~

なかむら助産所 助産師 中村 礼子 氏

講演②「妊娠中から支える子育て」

堺保健センター 保健師 長谷 加代子 氏

○堺区民生委員児童委員協議会が行う研修会への協力

・全体研修会 参加185名

開催日:10月22日

テーマ:新たな生活困窮者支援制度について

内 容:講演① 堺市 健康福祉局 生活福祉部 生活援護管理課

主幹 阿加井 博 氏

講演② 堺市社会福祉協議会 堺市生活・仕事応援センター「すてっぷ堺」

センター長 守屋 紀雄

·障害者福祉委員会研修 参加67名

開催日:1月22日(堺市総合福祉会館)

参加者: 堺区民児協障害福祉委員、堺区障害者福祉関係機関

テーマ:障害者の就労について

内 容:①障害者の就労について 堺区障害者基幹相談支援センター

センター長 吉村 新一 氏

②障害者の就労の実際 NPO法人 南大阪自立支援センター

ともに一しょうりんじ 顧問 石野 英司 氏

③当事者の声 ともに一しょうりんじ通所者

②中区の取り組み

○中区ボランティア講座

・「社会福祉施設におけるボランティアの役割」(参加50人)

日時:11月26日 開催(堺市中区役所)

講師:新崎国広氏(大阪教育大学教育学部准教授)

・「備えあれば憂いなし~介護保険を上手く利用するには~」(参加47人)

講師: 高野雄史氏 (ベルアンサンブル介護相談センター)

○ボランティアグループ「もくいち会」企画・運営・実施

5月1日から開始、毎月1回実施、延べ参加人数46人

○ボランティア活動者交流会の開催

日時: 4月2日 開催(堺市中区役所)

内容:ボランティア活動者とボランティア相談員と情報交換・歓談など(参加3人)

- ○中区事務所ブログ「中よしひろば」の更新 (8回)
- ○堺市校区福祉委員会連合協議会 中区会議の開催 (6回)
- ○校区福祉委員会 中区会議 の開催 年間6回(4月・5月・7月・9月・12月・3月)
- ○地域のつながりハート事業実践研修会【中区】※中区高齢者安心ネットワークと共催
 - ・「なか見守りつなゲエルセミナー~みんなで声かけ、地域のつながり~」(参加80人)

日時:1月26日 開催(堺市中消防署)

講師:新崎国広氏(大阪教育大学教育学部准教授)

○校区福祉委員会活動概況把握

中区の校区福祉委員会等への会議、研修会等の開催、協力

- ○校区福祉委員会・小地域ネットワーク活動相談
 - ・各校区訪問 相談・活動把握記録 70件
- ○各校区活動記録写真、レポート 8件(ブログにてレポート)
- ○中区区民フェスタへの参加

③東区の取り組み

- ○校区福祉委員会・地域のつながりハート事業の推進
 - ・校区福祉委員会 東区域会議の開催 年間5回(4月・5月・7月・9月・3月)
 - ・校区福祉委員会活動実践者の情報交換・交流会の開催
 - ・地域活動の担い手交流会 年間2回

<第1回>

開催日:8月29日

参加者:55人(地域住民(ボランティア)35人、各種専門職・警察署など11機関20人)

<第2回>

開催日:3月20日

参加者:56人(地域住民(ボランティア)35人、各種専門職・警察署など11機関21人)

- ○校区福祉委員会活動概況把握
 - ・各校区福祉委員会会議・地域活動企画会議・研修会等の参加・協力
 - ・「平成26年度東区地域福祉活動記録集」の作成

51頁 冊子 120冊発行

- ○校区福祉委員会・小地域ネットワーク活動相談
 - ·各校区訪問 相談·活動把握記録 161件
- ○地域活動支援機関との地域情報共有会議
- ○東区ボランティア講座の開催
 - ・東区はじめてのボランティア市民講座

「東区はじめてのボランティア市民講座」(参加26人)

開催日:9月30日(堺市東区役所)

・東区ボランティア気づきの市民講座(さかいボランティア連絡会との共催)

「ボランティア活動に役立つ健康体操とレクリエーション」(参加65人)

開催日:11月28日(堺市東区役所)

講 師: NPO法人みんなのWell.net 代表理事 阪本 裕野 氏

- ○ボランティアグループ活動概況把握
 - ・東区ボランティアグループ紹介リーフレットの作成
- ○ブログ・壁面掲示・テレビモニターなどを活用し、東区内の地域活動・ボランティア活動について広報・啓発
 - ・東区の地域活動・ボランティア活動等をブログにて紹介(ブログ79件、レポート73件)
 - ・東区役所内壁面を利用し、地域活動・ボランティア活動・関係機関会議等についてレポートを作成・掲示
 - ・東区役所内の液晶テレビモニターを設置し、地域活動のスライドショーを放映
- ○東区民まつりへの参加(5月18日)
 - ・社協事業紹介パネル・ボランティア相談コーナー(おもちゃ作りコーナー)の設置、啓発活動など
- ○しらさぎ夢テラスへの運営支援

④西区の取り組み

○西区ボランティア講座の開催(1回)

「開催日] 平成26年8月29日(金)

[開催場所] 堺市西区役所2階202・203会議室

[内 容] 講 演(活動発表)

テーマ:「子育て応援ボランティアしませんか

~ 堺市ファミリー・サポート・センターの活動紹介 ~」

講 師:堺市ファミリーサポートセンター職員、提供会員

参加者:58人(関係者を含む)

[発表リハ] 1回: 8/18 会場: 202会議室

[企画委員会] 西区ボランティア講座開催のための企画委員会の開催 (5回: 5/2、5/26、8/1、9/24、2/25)

○西区登録ボランティア交流会

[開催日] 平成26年12月12日(金)

[開催場所] 堺市西区役所2階201会議室

[内 容] ボランティア活動登録者同士およびボランティア相談員との交流

[参加者] 22人(関係者を含む)

○西区ボランティアオリエンテーション講座

[開催日] 平成26年12月15日(月)

[開催場所] 堺市西区役所2階201会議室

[内 容] ボランティア活動についての基礎知識など

「参加者 21人 (関係者を含む)

○西区校区福祉委員会活動実践研修会の開催

[開催日] 平成27年2月19日

[開催場所] ウェスティ7階 セミナールーム

[テーマ] 他校区活動から学ぶ ~ 同じ西区の身近な活動事例から ~

[内 容] ◇ 活動発表①「福泉東校区の見守り活動」

~ お元気ですか訪問活動の取り組みを中心に ~

【発表者】 福泉東校区福祉委員会

委員長 美舩 一江 氏 副委員長 出水 眞知子 氏 ボランティア 秋月 喜代子 氏

◇ 活動発表②「多世代の参加による福祉活動」

~ 世代間交流もちつき大会の取り組みを中心に ~

【発表者】 福泉上校区福祉委員会

 委員長
 阪下
 庄司
 氏

 副委員長
 楠本
 俊治
 氏

 事務局
 井上
 守
 氏

◇ 質疑応答

[参加者] 68人(関係者を含む)

○校区ボランティアビューロー実施状況の把握

(実施校区) 西区14校区(浜寺石津、浜寺、浜寺東、浜寺昭和、鳳、鳳南、津久野、上野芝、向丘、家原寺、平岡、福泉、福泉東、福泉上)46カ所

(内 容) 随時訪問。情報物の点検やビューロー利用状況、相談内容等を聞き取りにて状況把握。

○お元気ですか訪問活動実施状況の把握

(実施校区) 西区14校区(浜寺石津、浜寺、浜寺東、浜寺昭和、鳳、鳳南、津久野、上野芝、向丘、家原寺、平岡、福泉、福泉東、福泉上)

(内 容) 情報交換会への出席。CSW活動のPR、他校区取り組み状況の情報提供や訪問ケースに対する助言。要望のある緊急通報システムなどの資料の入手・提供、行政関係機関へのつなぎなど。

- ○お元気ですか訪問活動 見守り訪問活動 連絡メモの配付・追加対応 (平成27年3月~:西区14校区)
- ○校区福祉委員会概況把握・活動支援

西区の校区福祉委員会の地域福祉活動に参加し実態把握・活動支援(のベ175回)

○校区福祉委員会・小地域ネットワーク活動相談

各校区訪問 相談、活動把握記録 35件(その他含む)

- ○校区福祉委員会活動概況作成のための原稿確認・校区調整 (5~7月:西区14校区)
- ○CSW推進事業「安心連絡カード」の配付・追加対応(平成26年4月~平成27年3月:西区14校区)
 - CSW推進事業「安心連絡シート」の配付・追加対応(平成26年4月~平成27年3月:西区14校区)
 - CSW推進事業「見守りガイド」の配付・追加対応 (平成26年7月~平成27年3月:西区14校区)
- ○「堺の福祉」(164号~167号)に「西区事務所だより」を掲載 尚、165号のみ西区全戸配布
- 西区事務所ブログによる西区の取り組み紹介(43回更新)(アクセス2678回)
- ○第18回西区ふれあいまつりに社協西区事務所ブースを出店、西区ボランティア相談コーナーの臨時窓口の設置と西区さかいボランティア連絡会所属グループの活動紹介などを行った。
- ○平成26年度 堺市地域まちづくり支援事業西区審査委員会への出席(9回)
- ○西区まちづくりパートナー意見交換会への出席(1回)
- ○羽衣国際大学 西区連絡協定締結記念講演会への出席(1回)

⑤南区の取り組み

- ○「サウス・サミット」の開催
- (趣 旨) 南区の自治連合協議会・校区福祉委員会連合協議会・民生委員児童委員協議会の各組織が、地域の課題を 共有し各校区活動を活性化することを目標に、校区活動のための調査・研究、各校区及び南区域内におけ

る組織同士の連携を強化するため情報交換会・研修会を開催する。

- ①サウス・サミット役員会議(森口自治連会長、西野校区福祉協会長、和歌民児協会長、南区役所職員及び社会福祉協議会南区事務所職員)
 - ・ 8月 6日 第1回サウス・サミットの案件について
- ②サウス・サミット全体会議(南区の自治連合協議会・校区福祉委員会連合協議会・民生委員児童委員協議会の長)
 - ・ 8月27日 母子福祉推進委員について

生活困窮者対策と生活・仕事応援センターについて

- ○南区ボランティア講座【別掲参照】
- ○校区福祉委員会・地域のつながりハート事業の推進
 - ①南区校区福祉委員会協議会会議(主な案件)
 - ・ 4月 9日 第1回区会議 地域のつながりハート事業補助金申請について
 - ・ 5月12日 第2回区会議 区会長、副会長の選任について
 - ・ 7月 8日 第3回区会議 見守りガイドの配布について
 - ・ 9月 9日 第4回区会議 校区福祉委員会活動記録集冊子について
 - ・12月 5日 第5回区会議 実践研修会「権利擁護とは何?」について
 - 3月11日 第6回区会議 地域のつながりハート事業実績報告について ※区会議運営会を各区会議に合わせて開催した。
 - ②地域のつながりハート事業 個別相談・把握 平成26年度177件

(来所相談、電話相談、訪問活動記録、地域会合参加)

- ○南消防署高齢者等防火訪問活動の実施 7月から毎月20日前後
- ○地域の市民活動、地域活動や社会資源の把握・調査・情報提供に関すること
 - ・南区事務所ブログCOCO通信:

訪問活動記録、ボランティア活動記録、事業紹介記事: 累計 1,001件 ブログアクセス件数: 累計51,690件

- ・南区ふれあいまつりへの参加: 11月9日 ぬりえコーナー、事業PR、社協区事務所ブース
- ・南区地域福祉活動、ボランティア活動の紹介 プラザ交流コーナー液晶ディスプレイ設置 活動記録写真放映

⑥北区の取り組み

- ○北区ボランティア講座・イベントの開催
 - 子どものためのマナー教室

日 時:平成26年5月31日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:7人

・パソコン講座(初級)・中級

日 時:平成26年6月7日、21日(新金岡公民館)

参加者:20人

•健康呼吸法 (舞気功) 教室

日 時:平成26年6月20日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:30人

・キャップハンディ体験講座

日 時:平成26年7月24日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:41人

・夏休み手作り体験講座

日 時:平成26年8月23日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:45人

・お小遣い講座

日 時:平成26年9月12日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:9人

ベビーマッサージ講座

日 時:平成26年9月17日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:20組

・知ってて得するマナー教室

日 時:平成26年10月2日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:9人

ママのストレッチョガ講座

日 時:平成26年10月8日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:19組

・北区はじめてのボランティア講座&ボランティアのつどい

日 時:平成26年10月30日(堺市北区役所)

参加者:25人

内 容:ボランティア初心者向けにボランティアについて学ぶ・交流会

・北区ディスコン親睦大会

日 時:平成26年11月20日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:16チーム 102人

・北区子育てふぉーらむ

日 時:平成26年12月4日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:108名

内 容:0歳~就学前の子どもとその保護者を対象とした交流イベント

・楽しい手話講座

日 時:平成26年12月9日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:32人

· 北区多文化交流会

日 時:平成27年1月17日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:外国人 23人、日本人 81人、ボランティア 91人

内容:着物着付け体験、お茶体験、工作コーナーなど

· The 北区手芸祭

日 時:平成27年2月13日・14日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:566人

内 容:作品展示会(団体・個人)、参加者によるワークショップ

・北区ボランティア気づきの市民講座

日 時:平成27年3月5日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:80人

内容:「東日本大震災における被災地(者)支援活動報告とハープ演奏」

発表者:関西笑顔届け隊代表 秋山 光代 氏 「堺市社協災害ボランティアセンターの役割」

発表者: 堺市社会福祉協議会 北区事務所 川端 伸明

・北区区民活動交流カフェ

日 時:平成27年3月7日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:52グループ195人

内容:活動パネル展示、体験コーナー、活動PRタイムなど

○遺言相続・成年後見の市民講座

日 時:平成27年1月18日(堺市総合福祉会館ホール)

参加者:500人、弁護士相談:15人

内 容:弁護士劇団「ななころび」の劇、弁護士による講演と無料相談、桂 福団治 氏・宇宙亭 福だんご 氏 の手話落語

○北区ボランティアフェスティバルの開催

日 時:パネル展示 平成26年8月25日~30日

ステージ発表 平成26年8月30日 10:30~16:00 体験コーナー 平成26年8月30日 10:00~16:00

会 場:堺市北区役所エントランスホール、北区区民活動支援コーナー

参加者:約1,760人

17グループ 工作コーナー 4グループ バザー 1グループ 内 容:パネル展示

ステージ発表 18グループ 喫茶コーナー 1グループ 模擬店 1グループ

体験コーナー 10グループ 喫茶ライブ 7グループ ちびっこひろば 3グループ あかちゃんひろば 1グループ お楽しみ抽選会

○校区福祉委員会 北区域会議の開催 年間6回(4月・5月・7月・9月・12月・3月)

- ○北区事務所ブログによる活動紹介 50件
- ○北区地域福祉活動、ボランティア活動の紹介 区事務所前に液晶プロジェクター設置 活動紹介スライドを放映

北区市民活動紹介コーナー設置 (パネル、ファイル設置)

○北区域交流まつりの参加

⑦美原区の取り組み

○校区福祉委員会レクリエーション研修会(ホスピタリティ研修)

開催日:平成26年11月17日・19日

場 所:美原区役所5階 大会議室

参加者:98名

内 容:地域活動を行う上でのおもてなしの心、思いやりの心を学ぶ

講師:大阪府レクリエーション協会 理事・公認講師 堅本 盛行 氏

○校区福祉委員会研修「一人ひとりが気づいて作る福祉のまち~活動をもっと楽しく元気にするヒント~」

開催日:平成26年12月10日

場 所:美原保健センター2階 研修室

参加者:69名

内 容:ボランティア精神を通じてやらされ感から脱却し、気づきを活動へつなげていくヒントを学ぶ

講師:大阪ボランティア協会 事務局次長 永井 美佳 氏

○美原区はじめてのボランティア養成講座

開催日:平成27年2月24日 場 所:美原区役所5階 大会議室

参加者:32名

内 容:①ボランティア活動って何?②美原区の活動紹介

- ○校区福祉委員会 美原区域会議 年間5回(4月・7月・9月・12月・2月)
- ○校区福祉委員会活動状況把握
 - ・校区福祉委員会の地域福祉活動に参加し実態把握
- ○校区福祉委員会・小地域ネットワーク活動相談
 - · 各校区訪問 相談、活動把握記録
- ○美原区事務所ブログの開設
 - ・訪問活動記録、ボランティア活動記録、事業紹介記事 95件
- ○美原区地域福祉活動、ボランティア活動の紹介

区事務所内に「いきいきサロン作品展」スペースを常設・各校区福祉委員会の活動写真の掲示

- ○美原区民まつりへの参加
 - 「各校区福祉委員会」の活動写真の掲示等
- ○美原区さかいボランティア連絡会研修会(1)

開催日:平成26年6月27日

場 所:美原総合福祉会館 講習室

参加者: 42名

内 容:認知症について理解を深める

○美原区さかいボランティア連絡会研修会(2)

開催日:平成27年3月27日 場 所:美原総合福祉会館 講習室

参加者:56名

内 容:お薬の正しい知識

○美原区活動交流会『~区民と楽しむ~美原ボランティアまつり』

開催日:平成26年9月27日

場 所:美原区役所1階エントランスホール風の広場

参加者:約200人

○美原区さかいボランティア連絡会 総会

開催日:平成27年3月27日 場 所:美原総合福祉会館 講習室

参加者:56名

(10) 老人介護者(家族)の会育成援助事業

①育成援助業務報告

- ・堺市老人介護者 (家族) の会 運営助成
- ・堺市老人介護者 (家族) の会 育成援助事業

家族の会事務局の運営(会員管理、会費徴収、各種事務・連絡調整事項等の対応)

②項目別事業活動報告

○会員動向

1)正会員動向

入会	退会	H26度末現在
12人	25人	197人

3) 援助者動向

登録	抹消	H26度末現在
10人	9人	72人

2) 賛助会員動向

賛 助 会 員 内 訳	総数
 ・民生委員児童委員 ・校区福祉委員会 ・自 治 会 ・老人クラブ ・行政 ・その他(個人含む) 	546人

○会運営

1) 「堺市老人介護者 (家族) の会 平成26年度総会」の開催

開催日:5月22日

会場: 堺市総合福祉会館 5階大研修室 参加者数:39人内 容:第1部 総会/第2部 全体交流会(ハーモニカ演奏)

2)役員会議等の開催

・役員会議の開催

開催日:4月16日 内 容:総会打ち合わせ

参加者:家族の会役員、社協事務局 10人

・役員・ブロック連絡会議の開催

開催日:5/27、7/29、9/30、11/28、1/30、3/17 (計6回)

参加者:家族の会役員、援助リーダー、書記、社協事務局 のべ94人

・部会活動

広報活動部会 「介護者だより」編集・校正、印刷・発送

研修会・交流会部会 「全体研修会」企画・準備・進行

○会活動

1)全体活動状況

・全体交流会・全体研修会の開催 (計4回)

内 容: 5/22 総会第2部 ハーモニカ演奏 演者 高藪 弘氏

9/8 「地域密着型終活と認知症」

講師:シニア世代の暮らしの相談サロン

相談員 辻 晴男

11/20 「バスで行く秋旅行」

行先:WTCワールドビュッフェ、あべのハルカス展望台 「高齢者の食事、栄養及びユニバーサルデザインフードの説明」

講師:キューピー株式会社 介護食 担当 武田 清 氏

参加者:家族の会正会員、援助者、市民、ほかのべ150人

2)ブロック別活動状況

2/25

	ブロック別活動内容	交流会の開催
堺	①ミーティング→年11回のベ94人参加 ②訪問・見守り活動→年445件訪問 その他会報の配布等	年2回 のべ32人
中	①ミーティング→年10回のべ62人参加 ②訪問・見守り活動→年128件訪問 その他会報の配布等	年4回 のべ52人
東	①ミーティング→年11回のベ71人参加 ②訪問・見守り活動→年406件訪問 その他会報の配布等	年2回 のべ39人
西	①ミーティング→年10回のベ72人参加 ②訪問・見守り活動→年477件訪問 その他会報の配布等	年3回 のべ51人
南	①ミーティング→年10回のべ63人参加 ②訪問・見守り活動→年181件訪問 その他会報の配布等	年3回 のべ27人

北	①ミーティング→年12回のベ112人参加 施設見学→2回 ②訪問・見守り活動→年448件訪問 その他会報の配布等	年3回 のべ92人
美原	①ミーティング→年7回のべ55人参加 ②訪問・見守り活動→年230件訪問 その他会報の配布等	年3回 のべ55人

○相談援助

• 事務局相談

年間相談件数:129件(入退会・会員状況変更の連絡、おゆずり品、情報提供等)

○情報提供·調査

「介護者だより」発行(年11回) 発行部数:各2,500部

配布先:家族の会正会員、賛助会員、援助者、寄付者、

民生委員児童委員、校区福祉委員会、行政機関、他

○介護用品リサイクル情報事業

ゆずります情報 \rightarrow 19件 (尿とりパッド・オムツ・車椅子など) ゆずってください情報 \rightarrow 6件 (車椅子・オムツ・リハビリパンツなど)

(11) 福祉教育推進事業

○高齢者疑似体験装具(シニアポーズ)、福祉教材(ビデオ)の貸し出し

体験装具を利用した障害疑似体験を通して、高齢者や障害者への身体的・心理的理解を深めることを目的とし、 備品の貸出を実施した。

※福祉教材(ビデオ)の貸出については、ボランティア情報センター事業にて実施。

・備品内容:シニアポーズ(小・大×各8セット)

障害3体験セット(片麻痺・リウマチ・高齢者)

·貸出件数:32件

・対 象:小中学校を中心とした学校関係者、社会福祉施設などの関係機関団体等、福祉教育の推進を目的と する個人および団体

(12) キャップハンディ事業

障害のある状態を疑似体験することにより、障害のある人への理解を促すことを目的に、市内小・中学校等の教育機関、地域の各種団体、ボランティアグループ、市民サークル等へ、キャップハンディの指導者を派遣した。

①キャップハンディ指導ボランティアの派遣

相談者・派遣先	活動相談	派遣件数	体験者数	指導者派遣数
小学校	6 2 件	54件(90%)	3,769人	664人
地域団体・グループ	4件	6件(10%)	234人	69人
計	66件	60件(100%)	4,003人	733人

②キャップハンディ用品の貸出 (件数)

教育機関:31件	関係機関:20件	福祉施設:23件	その他:12件	計86件
----------	----------	----------	---------	------

③キャップハンディ指導ボランティア現任研修会の開催

ボランティアの資質向上を図るため、現任指導ボランティアの研修会を開催 (計2回)。

- 5月13日 (参加者23名)
 - ・スタッフからの評価票や報告書に記載された疑問や質問などをもとに、メンバー同士で検討
 - ・指導方法の共有、再確認
- ○2月10日 (参加者16名)
 - · 点字講習会

講師: 堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障碍者センター 堺市点訳ボランティア ひかりの会 土山 妙氏

④さかいボランティア・市民活動フェスティバルへの参加

・キャップハンディ(車イス・アイマスク等)の体験コーナーを設け、市民啓発を行う。

(13) ボランティア情報センター事業

《情報センター業務》

①情報の収集および発信

○情報コーナーの管理運営

社協事業の案内・社協発行物の設置/ボランティア関係事業の紹介パネルPRチラシの設置(ボランティア相談コーナー・校区福祉委員会・老人介護者(家族)の会ほか)/ボランティア講習等のファイル提供/福祉一般情報の閲覧 など

- ○地域福祉・ボランティア関係情報の収集・提供
 - ・主な取扱い情報 →市民活動・福祉、保健、医療等のサービス情報、災害ボランティア情報、講座研修/資格 関係/業務用図書の整備、専門機関誌の定期購読/インターネット等による情報収集など
 - ・主な使途 →相談窓口での市民提供、福祉情報定期便事業を通じた校区福祉委員会への提供 ほか

②福祉情報定期便事業【再掲】

校区福祉委員会連合協議会と共同で実施。情報センターが所管する情報を校区福祉委員会活動に活用されることによって、校区福祉委員会活動の活性化と地域住民への情報提供をねらいとした。

定期便の発送 月1回 年間12回

主な情報 ボランティア講座関係情報、講演会等の情報、福祉イベント情報、各校区福祉委員会発行機関紙 など

③堺市社協ボランティア情報センターホームページ等による情報発信

○ボランティア情報センターホームページの内容

ホームページアドレス: http://www.sakai-syakyo.net

・ボランティア関係事業を中心に社協事業の紹介

(ボランティア情報センター/ボランティア相談コーナー/地域活動ほか)

- ・トピックス&最新情報 (講座・イベント情報、報告・関連機関からの新着情報 など)
- ・ボランティア募集情報 (ボランティア相談コーナーで募集中の情報を掲示)

(情報窓口) 市民個人でのアクセスのほか、各区事務所を情報閲覧の窓口とする

(利用件数) ホームページ閲覧件数 年間アクセス42,776件 *3,565件/月

(ホームページの更新件数) 年間 38件

○メールマガジン配信サービス (ボランティア募集情報、講座・イベント情報等)

情報を市民に伝える方法として情報センターメールマガジン配信サービスを実施した。

(配信対象) ボランティア会員向け 会員234人 一般会員向け 会員92人 (配信件数) ボランティア会員向け 年間 3件 一般会員向け 年間 3件

④ボランティア・市民活動ギャラリー事業

障害者作業所の美術作品の展示や環境保護団体の啓発資料の展示など、ギャラリーにある展示パネルを自由に使えるレンタルスペースの提供。事業 PR チラシの作成。

(利用団体) 年間 11団体(社協利用【9月前半・10月・12月前半】を除く)

- ・4月 ポッカポッカ
- ・5月 パソコンボランティア wing
- ・6月 特定非営利活動法人 ゆりかごネットワーク
- ・7月 ぽかぽか広場
- ・8月 泉州ひまわりネット
- ・9月 堺市社協 堺区事務所 / ナルク堺
- ・10月 さかいボランティア・市民活動フェスティバル
- ・11月 サカイシルバーパソコンクラブ
- ・12月 【障害者週間】障害者サークル作品展示(再掲)/ ニコニコ連さかい保養実行委員会
 - ・1月 特定非営利活動法人 堺障害者団体連合会
 - ・2月 子ども家庭支援センター 清心寮リーフ
 - ・3月 チャレンジ・クラブ

⑤ボランティアグループ紹介誌 2014 - 2016 の編集・発行

- ○発行部数 3,200冊
- ○配布 ボランティア情報センター登録グループほか

《ボランティア相談コーナーの運営》

①ボランティア相談業務

- ・相談員数:64人(堺区8人、中区7人、東区10人、西区11人、南区9人、北区10人、美原区9人)
- ・相談日時:月曜日から金曜日、9時から13時(相談員2人対応)・13時から17時(相談員2人対応)

○来所者数

	来所者	電話	その他	受付合計
堺区事務所	9 2 0	970	1 3	1, 903
中区事務所	290	3 7 7	2	669
東区事務所	7 8 4	4 9 9	7 4	1, 357
西区事務所	6 2 7	5 8 0	1 4	1, 221
南区事務所	1, 554	4 9 1	1 4	2, 059
北区事務所	7 6 5	5 0 6	1 5	1, 286
美原区事務所	2 1 0	8 4 7	4 7	1, 104
合計	5, 150	4, 270	179	9, 599

○相談実績

	ボランティア 活動希望	ボランティア 求める	その他	受付合計	対応件数 (のべ)	活動者数 (のべ)
堺区事務所	2 4 3	185	1 1 6	5 4 4	3, 977	1,335
中区事務所	3 2	1 1 1	6 7	2 1 0	1, 079	7 5 1
東区事務所	172	1 2 1	9 2	3 8 5	2, 358	1, 528
西区事務所	5 1	169	7 1	2 9 1	2, 271	7 4 9
南区事務所	7 2	9 8	4 4	2 1 4	2, 610	5 3 4
北区事務所	169	170	1 2 0	4 5 9	2, 602	7 1 7
美原区事務所	2 4	9 4	2 0	1 3 8	900	3 6 1
合計	763	9 4 8	5 3 0	2, 241	15,797	5, 975

②ボランティア相談員の募集/養成業務

○ボランティア相談員の委嘱

相談員数:64人	増員・欠員補充:13人	退 任 者:7人
----------	-------------	----------

○ボランティア世話役会議の開催

開催	5回
出席者	ボランティア相談員世話役、区事務所職員、地域福祉課職員
内 容	相談コーナーにおける業務打合せ、相談ケース動向等の情報交換、 ボランティア相談員ハンドブックの改訂、課題の共有・検討 など

○区ボランティア相談コーナー 相談員ミーティング

Ξ.		11.10.42.4.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.
	開催	各区 12回
	出席者	各区ボランティア相談員のべ630人
	内 容	区ボランティア相談コーナーの相談ケース検討、実務打ち合せなど

○ボランティア相談員研修

1)新任研修

新規委嘱者を対象とした研修

	第1回	5月29日	「堺市社協の取り組みを知る」
開催日・内容	第2回	5月30日	「ボランティア相談員業務を学ぶ」
	第3回	1月28日	「ボランティア相談員業務を深める」

2) 現任研修・交流会

	第1回	6月30日	「データで見るボランティア相談コーナー」
	第2回	9月19日	「精神障がいのある方への関わりについて学ぶ」
開催日・内容	第3回	1月30日	「認知症について正しく理解する」
			(認知症サポーター養成講座)
	第4回	2月26日	「精神障がいについて正しく理解する」

《協働促進・企画総合調整業務》

① さかいボランティア・市民活動フェスティバルの開催(再掲)

概 要:第62回堺市社会福祉大会のイベントとして開催。堺市総合福祉会館の全館を使い、堺市内の様々なボランティアグループ、NPOなどの協力のもとで様々な催しを行った。

日 時:10月25日 10:00~16:00

参加:参加団体 155団体/参加者 3,708人(のべ人数)

内 容: ①ミニステージ・・・44団体

- ②パネル展示・・・47団体
- ③市民活動テーマトーク・・・4団体
- ④バザー・・・23団体
- ⑤喫茶コーナー・・・8団体
- ⑥模擬店・・・7団体
- ⑦体験コーナー(常設型)・・・24団体
- ⑧体験コーナー(時間指定型)・・・18団体
- ⑨子ども・子育て応援コーナー・・・20団体

②ボランティア活動登録 (個人・団体)

- ○ボランティア活動登録(個人)
 - ・個人登録者合計 1,725人

(登録の種別)

・一般ボランティア	1,116人
特技ボランティア	609人
・災害時救援ボランティア	408人

*登録の種別については重複あり。

○ボランティア活動登録(団体)

·登録状況 194団体 2,428人

○ボランティアグループ登録 登録状況 257グループ 7,961人

分 類	グルプ数	人 数
1・高齢者対象グループ	2 0	588人
2・障害者対象グループ	2 1	727人
3・児童/障害児対象グループ	19	284人
4・校区/地域基盤グループ	4 6	1,485人
5・病院関係グループ	5	230人
6・福祉施設関係グループ	13	434人
7・在日外国人支援グループ	8	287人
8・若者/学生グループ	1	40人
9・特技/技術グループ	6 7	1,239人
10・ふれあいルームグループ	О	0人
11・福祉団体グループ	4	276人
12・その他のグループ	5 3	2,371人
合 計	2 5 7	7,961人

③さかいボランティア連絡会支援

平成15年6月に発足した「さかいボランティア連絡会」の事務局として会員・会費等の管理、各種事業の支援などを行った。

○会員状況

計244団体(新規入会:10団体、退会:11団体、休会:3団体)

活動支援

・連絡会事務局(会員管理、会費の徴収、予算の執行等)

○連絡会の主な取り組み

・役員会の開催:計6回

・さかいボランティア連絡会総会の開催

開催日:4月25日 参加134団体(委任75団体を含む)、171人

・ さかいボランティア連絡会全体研修会 (堺市社協と共催)

開催日:9月26日 参加者 114人

テーマ:「被災者としてのボランティア活動を考える~宮城県女川町からの活動報告~」

会場: 堺市総合福祉会館 5 階 大研修室

講師:宮城県女川町社会福祉協議会職員:須田 めぐみ 氏 堺市危機管理室職員 :西尾 朋章 氏

・さかいボランティア連絡会役員連絡網の作成

・堺市社協との共催による各区研修会の実施

・広報活動 「連絡会たより」12号 作成 3,500部

④市民協働ひろばステップアップセミナーの開催

NPO法人 SEIN (堺市市民活動コーナー受託組織) と共催し、市民活動団体の活動継続、発展を支援するためのセミナーを開催した。

開催日:2月5日 参加者:①31人 ②35人

(①ボランティアグループ等の活動団体向け、②行政及び中間支援組織などの支援機関向けの2回開催)

テーマ:「助成金活用セミナー~獲得から活用へ~」

会場:堺市総合福祉会館 3階 第2会議室

講師:NPO法人 CANPANセンター 山田 泰之 氏

《活動拠点·活動支援業務》

①ボランティア活動機材・図書等の貸出

項目	件数	堺区 事務所	中区 事務所	東区 事務所	西区 事務所	南区 事務所	北区 事務所	美原区 事務所	情報 センター
活動機材※	492		6	2 1	1 5	5 2	1 4	1 4	3 7 0
図書・福祉学習ビデ	·オ 7		1	2	3	1	0	0	0

※情報センターは、堺市民活動サポートセンターにて実施

②ボランティア保険受付

ボランティア活動に安心して取り組める環境整備のため、ボランティア保険加入の促進を図る。

○ボランティア保険受付PR

・新年度受付案内:登録ボランティアグループ、校区福祉委員会、校区民生委員児童委員連合会、堺の福祉(平成27年3月発行)、広報さかい3月号に受付案内記事掲載、ホームページ、情報コーナーでPR

・受付期間:平成26年3月1日~平成27年3月30日

○加入状況

		ボランティア 活動保険	市民活動 行事保険	非営利・有償 活動団体保険	移送中事故 傷害保険
堺区事務所	件数	161	2 2 2	2	0
	人数	2, 483	14, 933	3 3	0
中区事務所	件数	151	1 9 8	4	0
中心争伤 別	人数	1, 963	15,811	2 2	0

	件数	101	2 3 1	0	0
東区事務所	人数	1, 013	10,757	0	0
亚 区東攻武	件数	1 3 7	3 3 8	1	0
西区事務所	人数	1, 422	19,738	8	0
南区事務所	件数	3 4 2	6 1 1	4	2
用戶事務別	人数	3, 098	34,419	1 7	2 0
北区事務所	件数	1 4 1	268	О	0
北色事務別	人数	1, 055	15,827	0	0
羊匠豆重效品	件数	6 9	1 1 3	1	0
美原区事務所	人数	5 6 6	6, 928	4	0
ボランティア	件数	2 3 3	289	1 0	0
情報センター	人数	3, 856	18,327	6 4	0
合計	件数	1, 335	2, 270	2 2	2
'D' FT	人数	15, 456	136,740	1 4 8	2 0
事故件	数	38件	19件	4件	0件

③ボランティア体験プログラム事業

- ○実施期間 7月1日~8月31日 ○参加受付期間 6月21日~8月21日
- ○周知方法 広報さかい7月号・ホームページ掲載ほか
- ○実施状況

協力施設/団体募集案内	1,212施設・団体
プログラム	97団体 105プログラム
参加状況	357件 のべ450人

④福祉ボランティア基金

○基金造成状況

=	235.00/00/000		
		寄付件数	金額
	平成26年度	0	0円
	累計	6 0 6	133, 144, 660円

⑤その他協力・調整業務

○ボランティア表彰等への候補者・団体推薦

(厚生労働大臣表彰、堺市社会福祉大会表彰、産経市民の社会福祉賞、堺市功績者表彰、ほか)

(14) ボランティア講座事業

全市ボランティア講座

・施設/団体ボランティア担当者研修会(参加32人)

開催日:6月26日(堺市総合福祉会館)

講演:「施設・団体等におけるボランティア受け入れの意義・コツを学ぶ」

講師:大阪教育大学 准教授 新崎 国広 氏

各区ボランティア講座【再掲】 ※さかいボランティア連絡会と共催

○堺区ボランティア講座

・堺区ボランティアの集い(さかいボランティア連絡会との共催) 参加55人

開催日:7月17日(堺市総合福祉会館) テーマ:つながるボランティアの力 内 容:①講演 堺市教育委員会事務局 中央図書館長 松井 孝 氏 ②ワークショップ 「私たちの現在/未来」

・堺区ボランティア市民講座(さかいボランティア連絡会との共催) 参加55人

開催日:1月19日(堺市総合福祉会館)

講演:「つながりをつくるボランティアの力」

講 師:皇學館大学 教授 守本 友美 氏

・堺区ボランティアオリエンテーション講座

開催日: ①8月22日(堺市総合福祉会館) 参加11名 ②3月19日(堺市総合福祉会館) 参加15名

○中区ボランティア講座

・「社会福祉施設におけるボランティアの役割」(参加50人)

日時:11月26日 開催(堺市中区役所)

講師:新崎国広氏(大阪教育大学教育学部准教授)

・「備えあれば憂いなし~介護保険を上手く利用するには~」(参加47人)

日時:6月13日 開催 (ベルアンサンブル内地域交流ホール)

講師: 高野雄史氏 (ベルアンサンブル介護相談センター)

・やすらぎの介護シャローム「ボランティア社内研修」(参加20人)

日時:3月5日 開催(シャローム泉北)

内容:ボランティア施設受入の心得とボランティア活動実践者が語る受入施設に期待すること

○東区ボランティア講座の開催

・東区はじめてのボランティア市民講座

「東区はじめてのボランティア市民講座」(参加26人)

開催日:9月30日(堺市東区役所)

・東区ボランティア気づきの市民講座 (さかいボランティア連絡会との共催)

「ボランティア活動に役立つ健康体操とレクリエーション」(参加65人)

開催日:11月28日(堺市東区役所)

講 師: NPO法人みんなのWell.net 代表理事 阪本 裕野 氏

○西区ボランティア講座

・西区ボランティア講座の開催(1回)

[開催日] 平成26年8月29日(金)

「開催場所] 堺市西区役所2階202・203会議室

[内 容] 講演(活動発表)

テーマ: 「子育て応援ボランティアしませんか

~ 堺市ファミリー・サポート・センターの活動紹介 ~」

講師: 堺市ファミリーサポートセンター職員、提供会員

参加者: 58人(関係者を含む)

[発表リハ] 1回:8/18 会場:202会議室

[企画委員会] 西区ボランティア講座開催のための企画委員会の開催

(5回:5/2、5/26、8/1、9/24、2/25)

・西区登録ボランティア交流会

[開催日] 平成26年12月12日(金)

[開催場所] 堺市西区役所2階201会議室

[内 容] ボランティア活動登録者同士およびボランティア相談員との交流

[参加者] 22人(関係者を含む)

・西区ボランティアオリエンテーション講座

[開催日] 平成26年12月15日(月)

[開催場所] 堺市西区役所2階201会議室

[内 容] ボランティア活動についての基礎知識など

「参加者 21人 (関係者を含む)

○南区ボランティア講座

・第1回南区気づきのボランティア活動講座 (参加者16人)

開催日 平成26年9月8日 南区役所

テーマ 「私たちの街で災害時のボランティアを考える」

講師 ・堺市社協ボランティア情報センター 永冨紋子

・第2回南区気づきのボランティア活動講座 (参加者31人) 開催日 平成26年12月8日 ガーデンシティとが集会室

一二 「白八の明とによ よぶこ、こ、マズチャッド

テーマ 「自分の関心にあったボランティア活動選び」

発表 ・カーペンタークラブ 久保 氏

・雑巾を縫う会 鈴木 氏

- ・「みんなの手話ダンス」大阪手話ダンスゆうゆう 木戸 氏 他
- ・レザークラフト倶楽部の会 後藤氏 他
- ・南区はじめてのボランティア講座(参加者27人)

開催日 平成27年2月9日 南区役所

テーマ「はじめてのボランティア豆知識いろいろ」

内容 ボランティア入門講話、ボランティア相談員との交流、泉北マジックアトラクション

○北区ボランティア講座

・北区はじめてのボランティア講座&ボランティアのつどい

日 時:平成26年10月30日(堺市北区役所)

参加者:25人

内 容:ボランティア初心者向けにボランティアについて学ぶ・交流会

・北区ボランティア気づきの市民講座

日 時:平成27年3月5日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:80人

内容:「東日本大震災における被災地(者)支援活動報告とハープ演奏」

発表者:関西笑顔届け隊代表 秋山 光代 氏 「堺市社協災害ボランティアセンターの役割」

発表者: 堺市社会福祉協議会 北区事務所 川端 伸明

○美原ボランティア講座

・美原区はじめてのボランティア養成講座

開催日:平成27年2月24日 場 所:美原区役所5階 大会議室

参加者:32名

内容:①ボランティア活動って何?②美原区の活動紹介

(15) ボランティア助成事業

○ボランティア活動助成金交付

名 称	
・さかいボランティア連絡会運営補助金	1 団体
・ボランティアグループ運営補助金	2 グループ
・ボランティアグループ活動助成金	192グループ
・ボランティア保険料助成	149グループ

(16) 堺市民活動サポートセンター事業

①施設、サービスの概要

- ○設置場所 堺市総合福祉会館2階
- ○開設日 日曜日から土曜日(ただし、国民の祝日、年末年始、第2、4月曜日を除く)
- ○利用時間 午前9時から午後9時

○サービス内容と利用料

グーレス円谷と利用杯			
名称	内容	数量	利用料
1 東郊北代川	広さ:約20㎡を専有	2	月額21,600円
1. 事務所貸出	広さ:約10㎡を専有	2	月額10,800円他
2. 簡易事務所貸出	広さ:机1つ分程度	1 0	月額 4,320円
3-1. ロッカー(大)	W 8 6 0 *H 9 7 5 *D 4 6 5 (mm)	5 0	月額 540円
3-2. ロッカー(小)	W 2 4 8 *H 3 9 7 *D 4 2 4 (mm)	3 6	月額 324円
4. メールボックス	連絡用郵便箱	7 2	月額 108円
5. ミーティングルーム	会議室	2	無 料
6. ワークステーション	印刷機、紙折り機等		実費負担
7. 情報コーナー、交流サロン	/ 等		無料

※上記1・2について契約した事務所等は、第2・4月曜日も施設を利用可能。

②利用団体、利用者状況(平成27年3月末現在)

○利用登録団体

1. ボランティアグループ	5 7 団体
2. NPO法人	6 4 団体
3. その他のグループ、団体	185団体
計	306団体

○施設サービス利用団体状況

N - 13/13 III 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
内 容	定数	利用数	利用率(%)
• 事務所貸出	4	4	1 0 0
• 簡易事務所貸出	1 0	1 0	1 0 0
・ロッカー大サービス	5 7	5 7	1 0 0
・ロッカー小サービス	3 6	3 5	9 7
・メールボックス	7 2	3 6	5 0

○施設利用者状況

施設	利用件数	利用者数
・ミーティングルーム	1,537件	17,826人
・ワークステーション	1,306件	3,283人
・交流スペース	* * *	9,104人
・事務所・簡易事務所 等	* * *	13,125人
計	2,843件	43,338人

(17) 区民プラザ管理運営事業

各区役所の一角に区民が気軽に訪れ、利用できる区民プラザを設置することにより、市民活動を促進する。

1000000	角に区以かれ	主 (一切)すり			アを取画すること	こにより、川	以伯勁で促進	y る。
	利用者数	利月]登録	ミーティ	ングルーム	ワークス	テーション	交流スペース
	利用有数	新規	累計	件数	人数	件数	人数	人数
中 区	2, 381	6	6 5	106	8 5 7	5 8	9 0	1, 434
東 区	1, 434	2	7 2	1 1 8	5 2 8	1 0 1	182	7 2 4
西区	1,035	9	8 3	2 2 7	772	1 3 5	162	1 0 1
南区	5, 780	2 6	269	4 1 8	2, 483	5 5 2	1, 183	2, 114
美原区	476	3	7 0	1 3 0	3 1 2	1 3 5	162	2
合 計	11,106	4 6	5 5 9	999	4,952	981	1,779	4,375

(18) 災害ボランティアセンター事業

- ○災害ボランティアの啓発、登録制度の検討
- ○東日本大震災関係支援
 - ・各種情報収集発信、大阪府下避難支援団体連絡協議会への参加
 - ・避難当事者団体の支援
- ○堺市災害ボランティアセンター設置・運営に関する啓発リーフレットの作成
- ○堺市災害ボランティアセンターホームページの更新
- ○各地で起こった災害ボランティア情報の提供(災害等に関する義援金・ボランティア関係情報を市民に提供)
- ○他団体が行うイベント等への協力
- ○災害関係研修への職員参加(災害ボランティアセンター運営者研修等)
- ○おおさか災害支援ネットワーク会議への世話役団体としての参画
- ○災害時のボランティア活動に関する研修会の開催(さかいボランティア連絡会と共催) (再掲)

開催日:9月26日 参加者 114人

テーマ:「被災者としてのボランティア活動を考える~宮城県女川町からの活動報告~」

会場 : 堺市総合福祉会館 5 階 大研修室

講師 : 宮城県女川町社会福祉協議会職員: 須田 めぐみ 氏 堺市危機管理室職員 : 西尾 朋章 氏

○堺市社協災害ボランティアセンター協働運営ネットワーク会議 (第1回) の開催

開催日:3月6日 参加者:33人

内容: 堺市社協災害ボランティアセンターの理念・役割について

各団体の"強み"の共有、意見交換 など

会場 : 堺市総合福祉会館 5階 大研修室

講師 : NPO法人 さくらネット 石井布紀子 氏

【権利擁護を支援するための取り組み】

(1) 日常生活自立支援事業

認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分な方が自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスの利用援助や、日常的な金銭管理を行い、その方の権利の擁護に資するため事業を実施した。

①相談援助状況

○初期相談件数

220 件

相談内容	・本事業に関する問い合わせ ・本事業の利用に関する具体 ・その他(成年後見制度の説	的な相談(利用	月相談) 168件
対象者別内訳	認知症高齢者等) 100 件 知的		
	高齢者機関	81 件	居宅介護支援事業所 32 件 地域包括支援センター25 件 基幹型包括支援センター17 件 高齢者住宅等 7 件
	障害者機関	57 件	障害者基幹相談支援センター30 件 指定相談事業所 26 件 就労移行支援 1 件
相談経路内訳	行政関係	35 件	生活援護課 20 件 地域福祉課 5 件 障害施策推進課 4 件 保健センター6 件
行中政党王四百尺寸司人	本人・家族	12 件	本人 7 件 家族および親族 5 件
	医療機関 (病院)	15 件	
	社協組織内	14 件	地域福祉ねっとワーカー11 件 堺市権利擁護サポートセンター2 件 すてっぷ堺 1 件
	その他	6 件	他市社協からの移管 4 件 野宿者ネットワーク 1 件 NPO 法人 釜ヶ崎支援機構 1 件

○継続相談ケースの調整 441 件

調整方法内訳	面談(来局)相談) 19件	訪問相談)142 件	電話等)280 件
対象者別内訳	認知症高齢者等) 96 件	知的障害者等)283件	精神障害者等) 62 件

②契約締結に関する業務(契約準備~契約締結)

○利用申込の受付件数 53件

対象者別内訳 認知症高齢者等) 24 件 知的障害者等) 11 件 精神障害者等) 18 件
--

○訪問調査等(契約準備業務)

契約準備にかかる調整等の回数	241 回 [内訳:認知症高齢者等 76 回、知的障害者等 79 回、精神障害者等 86 回]
事前協議	81 回〔契約協議 59 回、解約協議 22 回〕

○契約締結件数(累計)

	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
契約件数 ※()は累計	28 (153)	14 (143)	10 (81)	52 (377)
解約件数 ※()は累計	16 (90)	7 (26)	4 (18)	27 (134)
現契約数	63	117	63	243

③契約書・支援計画書に基づくサービスの実施

○定期訪問実施回数

(単位:件)

/C//1841-42-42													(1 1-2 - 11 /
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
定期訪問回数	350	345	342	340	338	332	341	329	349	327	344	367	4, 104

○定期訪問等でのサービス内容別実施回数(福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日常的見守り	349	345	333	340	340	332	342	329	349	327	344	367	4097
福祉サービスの情報提 供・相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉サービスの利用申 込・契約の代行・代理等	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
福祉サービス利用料の支 払い代行	7	9	2	8	10	6	12	5	11	7	13	9	99
福祉サービスの苦情解決 の手続き援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金融機関での生活費等の 払い戻し(代行・代理)	332	301	334	308	304	309	348	270	397	268	313	339	3823
家賃、公共料金、医療費等 の支払い代行等	85	68	57	87	93	79	82	65	106	61	81	55	919
その他	59	56	55	52	52	53	93	51	38	50	52	60	671

○支援に伴う連絡調整等

本人	2,744回(相談援助・訪問調整など)
関係機関等	5,212回(訪問調整・情報共有・ケースカンファレンスなど)

○書類等預かりサービスの実施状況

・日常の金銭管理サービスのための保管(日常的金銭管理用通帳) 237件

・金融機関の貸金庫での保管(定期預金通帳・年金証書・契約書等) 60 件

④登録型生活支援員制度の導入

登録型支援員	32 名		
ケース数/支援回数		【内訳】	ケース数 / 支援回数
	83 ケース /1010 回	事務局	16 / 144
※ケース数について	83 7 一入 / 1010 固	堺区	19 / 256
は H27.3 月末時点		中区	7 / 79

東区	14 / 132
西区	5 / 65
南区	10 / 154
北区	11 / 145
美原区	1 / 35

⑤広報啓発活動の充実

- ○社協ホームページでの事業紹介
- ○事業紹介パンフレット「日常生活自立支援事業のご案内」の発行
- ○研修会や講座での事業説明・啓発
 - · 堺市堺区生活援護課研修会(11/20)
- ⑥専門員、生活支援員の研修/事例検討、事例研究の実施
 - ○全社協 日常生活自立支援事業所長会議 (5/30)
 - ○全社協 日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会 I (7/24, 25)
 - ○近畿ブロック府県・指定都市社協日常生活自立支援事業 担当者会議(10/3)
 - ○堺市権利擁護支援者(登録型生活支援員)養成研修(6/10~7/29 計7回開催)
 - ○登録型生活支援員 現任研修会

平成 27 年 2 月 20 日 (金) 実施

講演「堺市日常生活自立支援事業の現状と役割」 堺市社会福祉協議会 地域福祉課 自立支援係長 水上 佳史 活動発表 発表者-殿迫支援員、吉谷支援員

(7)事業の適正実施のための契約締結審査会の運営等

- ○契約・解約に向けた事前協議の開催
- ○契約締結審査会の開催・運営(年6回)
- ○運営適正化委員会への報告(12/18)
- ○全社協 日常生活自立支援事業実施状況 (毎月)
- ○全社協 日常生活自立支援事業利用状況調査 (7月)
- ○静岡市社会福祉協議会への視察(3/23)

視察内容 ①地域福祉権利擁護センターの体制

- ②日常生活自立支援事業の現況
- ③後見制度利用に係る相談への対応及び法人後見の現況

(2) 車椅子貸出事業

高齢者や障害者児の自立生活および家族介護の負担の軽減を図ることを目的に、車椅子の貸出事業を実施した。 平成 26 年度 車椅子貸出申込数 154 件 / 154 台

(3) 堺市権利擁護サポートセンター事業

認知症や知的障害・精神障害等により判断能力が十分でない方等、弱い立場に置かれがちな人の権利擁護に関する相談や支援活動、虐待を防ぐための取り組み、成年後見制度の利用促進や後見活動への支援、担い手の確保や養成等、権利擁護に関する様々な取り組みを関係機関等と連携して推進した。

①権利擁護・成年後見制度に関する専門相談・専門支援事業

○専門相談支援

専門職【法律職(弁護士・司法書士)と福祉職(社会福祉士)】による専門相談支援

相談支援件数	56件(終了19件、 専門職受任26件、 センター継続支援11件)
相談内容 (複数回答)	・成年後見制度 17件 ・触法 4件 ・その他 8件 ・虐待(疑い) 3件 ・財産、金銭管理 7件 ・苦情対応 1件 ・債務整理 25件 ・生活困窮 7件 ・第三者からの権利侵害 8件 〈合 計〉80件

○センター職員(社会福祉士)による相談支援

·相談支援件数

総件数 <u>200件</u> (終結123件、継続支援77件)	<u>200件</u> (終結123件、継続支援77件)
----------------------------------	------------------------------

相談内容 (複数回答)	 ・成年後見制度 ・虐待(疑い) ・苦情対応 ・生活困窮 ・触法 ・財産、金銭管理 ・債務整理 ・第三者からの権利侵害 ・その他 	(合 計) 1 2 7 件 2 6 件 3 件 8 件 5 件 4 2 件 3 1 件 1 4 件 1 9 件	〈うち高齢〉 91件 21件 1件 5件 2件 34件 17件 11件 9件	〈うち障害〉 35件 5件 2件 2件 3件 7件 12件 3件	〈その他〉 1件 1件 1件 2件 1件
	〈合計〉	275件	191件	78件	6件

• 活動件数

百到下数	
延べ総件数	4,459件 (対象者の性別 : 男性 53.9%、女性 46.0%、不明 0.1%) (対象者の分野別 : 高齢 69.4%、障害 27.6%、その他 3.0%) (対象者の住所 : 堺区 21.8%、中区 9.1%、東区 5.0%、西区 22.5%、南区 20.3%、北区 16.7%、美原区 4.1%、市外 0.5%) (経路 : 電話 56.1%、来所 4.8%、訪問 24.1%、メール 15.0%)
相談者 (相談先)	・本人 759件 ・地域包括 687件 ・行政 397件 ・家族、知人 420件 ・介護事業所 291件 ・法律職 749件 ・市民後見人 75件 ・基幹障害 210件 ・その他 118件 ・社協 161件 ・障害事業所 150件 ・ ・基幹包括 394件 ・病院、医師 48件 〈合計〉4,459件
相談内容(複数回答)	・成年後見制度 2718件 ・触法 136件 ・消費者被害 125件 ・財産、金銭管理 974件 ・虐待(疑い) 599件 ・債務整理 677件 ・苦情対応 136件 ・第三者からの権利侵害 300件 ・生活困窮 601件 ・その他 145件 〈合計〉6,411件

○専門職への受任調整件数

弁護士	22件 (申立支援7件、 債務整理10件、 その他5件)
司法書士	22件 (申立支援21件、 債務整理1件、 その他0件)

②虐待対応等に関する支援事業

- ○市役所(各区役所保健福祉総合センター等)、基幹型・地域包括支援センター、障害者虐待対応チームに対して、 要請に応じて支援方針会議等に参加し助言を行う支援者支援の実施
- ○虐待を繰り返さないための養護者支援を中心としたサポートの実施

支援方針会議(虐待)への参加	<u>25回</u> (高齢13回、 障害12回)
支援方針会議(虐待以外)への参加	<u>131回</u> (高齢79回、障害52回)

③市民後見推進事業

- ○事前オリエンテーション(事業説明会)の開催 〈開催日〉7月12日(土)、7月18日(金)
- ○基礎講習(全4回) 〈開催日〉8月23日(土)~9月27日(土)

- ○第1回選考委員会の開催 〈開催日〉9月27日(土)
- ○実務講習(全9回)〈開催日〉11月1日(土)~3月14日(土)※1月~2月に施設実習を実施(高齢者施設9箇所、障害者施設5箇所)
- ○第2回選考委員会の開催 〈開催日〉 3月14日 (土)
- ○市民後見人候補者の登録バンクの運営

登録者研修会の開催 〈開催日〉 5月31日 (土)、6月21日 (土)、8月26日 (火)、11月8日 (土)、1月31日 (土)、3月29日 (日)

○市民後見人受任調整企画会議の開催 〈開催日〉毎月第4火曜日に開催

出席者:受任調整企画委員(学識・弁護士・司法書士・社会福祉士)

堺市 (高齢施策推進課・障害施策推進課)、堺市社協 (地域福祉課・権利擁護サポートセンター)

○市民後見人の受任状況

〈1件目の受任〉

5月28日 大阪家庭裁判所堺支部より市民後見人の推薦依頼受理(40代、女性、知的障害)

6月23日 市民後見人受任調整企画会議開催

6月30日 市民後見人候補者(40代、女性)を大阪家庭裁判所堺支部に推薦

7月29日 市民後見人選任の審判

〈2件目の受任〉

8月 6日 大阪家庭裁判所堺支部より市民後見人の推薦依頼受理(80代、女性、認知症)

8月26日 市民後見人受任調整企画会議開催

9月 1日 市民後見人候補者 (60代、女性)を大阪家庭裁判所堺支部に推薦

9月17日 市民後見人選任の審判

○養成講座の受講者・バンク登録者・受任者数

	オリテ 参加者	基礎受講 希望者	基礎受講 決定者	実務受講 希望者	実務受講 決定者	養成講座 修了者	バンク登録者 (うち退会者)	受任者
1	207	7 7	5 6	5 0	3 0	2 9	3 0	2
期							(1)	
2	6 4	3 4	3 1	2 5	1 5	1 2	1 2	_
期								

※第1期のバンク登録者には府講座修了者を含む

○専門職【弁護士・司法書士・社会福祉士】による専門相談支援

専門相談件数 ┃ 10件(受任直後 2件、1ヶ月後 2件、3ヶ月後 2件、6ヶ月後 1件、随時 3件)

○センター職員(社会福祉士)による相談支援

- ○堺市社協・大阪府社協・大阪市社協合同事務局会議の開催 〈開催日〉隔月で開催
- ○堺市社協・大阪府社協・大阪市社協合同企画会議の開催 〈開催日〉 1 1 月 1 7 日 (月) 参加者: 堺市・大阪府・大阪市の受任調整企画委員、行政、社協
- ○市民後見人の養成と活動支援についての意見交換会 〈開催日〉 1月14日 (水) 参加者:大阪家庭裁判所堺支部 判事2人、主任調査官1人、主任書記官1人

堺市市民後見人受任調整企画委員(学識・弁護士・司法書士・社会福祉士)

堺市(高齢施策推進課・障害施策推進課)、大阪府、羽曳野市、富田林市、河内長野市 堺市社協(地域福祉課・権利擁護サポートセンター)、大阪府社協(後見支援センター)

④権利擁護に関する広報・啓発、研修、情報提供に関する事業

○広報·啓発事業

「平成26年度 堺市と関西大学との地域連携事業」

テーマ:「成年後見制度って何?」講演会及びパネルディスカッション

開催日時:6月21日(土) 午後1時30分~4時 〈関西大学 堺キャンパス〉 参加者:150人

「成年後見制度・市民後見人啓発シンポジウム」

テーマ:「地域生活を支える市民後見人の役割」講演会及び活動報告

開催日時:3月29日(日) 午後1時30分~4時 〈関西大学 堺キャンパス〉 参加者:130人

○研修会の開催

福祉職のための高齢者・障害者権利擁護研修会

開催回数:7回(全7区で開催) 参加者:245人(合計)

テーマ : 虐待防止の理解と対応のポイント ~権利擁護支援への理解を深める~

○研修等講師派遣

派遣回数:18件 参加者;約805人(合計)

テーマ : 成年後見制度、権利擁護 等

⑤権利擁護に関する調査・研究

○法人後見に関する検討会の開催 〈全4回〉

多様な成年後見ニーズへの対応の一つとして法人後見に注目し、他の法人の実施状況等を調査した上で、法人後見の基本的な考え方や課題等を研究し、機能の検討を行った。

参加者:学識、弁護士、堺市(高齢施策推進課・障害施策推進課)、

堺市社協 (地域福祉課・権利擁護サポートセンター)

⑥権利擁護サポートセンターの運営及び連携

○権利擁護サポートセンター運営委員会の開催 〈3回/年〉

事業の円滑かつ適正な運営の確保、公正かつ中立性の担保、堺市における権利擁護システムの推進及び検討等を行うため、運営委員会を開催した。

委 員:学識、専門機関(弁護士・司法書士・社会福祉士)、高齢者支援機関、障害者支援機関、

地域福祉支援機関(堺市社協)、成年後見活動機関、行政機関 (合計17人)

4. 地域包括ケアの推進

(1) 基幹型包括支援センター運営事業

① 高齢者総合相談支援・権利擁護業務

○基幹型包括支援センターによる高齢者総合相談

保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職を配置し、高齢者やその家族、地域の人などからの相談に対して、介護保険サービスだけではなく、さまざまな制度や地域資源を利用した適切なサービスにつなぎ、総合的な支援を行った。

1) 高齢者総合相談件数

(件)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
新規相談	386	306	272	414	250	390	136	2, 154
再相談	5, 949	2, 237	2, 797	3,862	5,066	4, 721	1, 163	25, 795
合 計	6, 335	2, 543	3, 069	4, 276	5, 316	5, 111	1, 299	27, 949

2) 高齢者総合相談の相談経路

INTERNATIONAL TRANS	C THE CILLER					
	本人家族同居		家族別居 関係機関※		その他	合計
件数(件)	4, 424	1,673	2, 126	19, 100	626	27, 949
割合 (%)	15, 8%	6.0%	7.6%	68.4%	2.2%	_

※地域包括支援センター/行政/ケアマネジャー/医療機関/サービス事業者・施設/警察・消防/権利擁護・成年後 見関係機関/民生委員児童委員・福祉委員・自治会/障害者支援関係機関/認知症疾患医療センター/金融機関/消費者センター 他

○権利擁護・虐待対応関係

虐待や消費者被害といった権利侵害から高齢者を守り、住み慣れた地域で尊厳ある生活を維持し安心して生活を営めるよう、専門的・継続的な視点から支援を行った。

1) 高齢者総合相談に占める権利擁護関係の相談件数(のべ件数)

(件)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
高齢者虐待	3, 240	920	866	1,501	1,875	1, 128	194	9, 724
成年後見制度	124	150	226	341	101	473	21	1, 436
消費者被害その他	177	41	94	305	117	145	82	961

2)養護者による高齢者虐待への対応

・26年度中に虐待対応した人数(65歳未満・セルフネグレクト除く)

(人)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
ſ	104	31	32	59	61	47	13	347

3) 困難事例への対応について

・困難事例件数(虐待事例は除く)

(件)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
141	84	30	124	107	80	13	579

※困難事例とは、高齢者やその家庭に重層的な課題が存在していたり、高齢者自身が支援を拒否していたり、既存のサービスでは適切なものが見つけにくい事例のことをさす。

4) その他

- ・前年度(平成25年度)の高齢者虐待防止に関する対応状況の調査結果をもとに考察を行った。
- ・市の主催する高齢者虐待対応に関する意見交換会に、地域包括支援センターとともに参加した。

(1月19日・22日)

○地域におけるネットワーク構築業務

地域包括支援センターと協働し、支援が必要な高齢者の早期発見・早期支援が可能になるような地域づくりをめざし、民生委員児童委員や校区福祉委員、ボランティアなど地域で活動するさまざまな関係者とのネットワークづくりのための会議・研修を開催した。また、住民団体等が行う活動や会議に参加した。

これらの取り組みを通じて、地域の高齢者の実態を把握すると共に問題の共有化を図り、地域住民や関係機関の方々と共に高齢者の見守り・虐待防止・消費者被害防止・閉じこもりや孤立予防といった課題解決に向けた取り組みを行った。

1)会議開催及び出席について

(回)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原 区	堺市 全体
地域包括支援センター連絡会	20	49	26	31	41	17	33	217
高齢者に関わるネットワーク会議	22	21	31	32	28	40	22	196
(内 高齢者支援ネットワーク会議)	1	1	1	0	0	1	1	5
(内 高齢者関係機関会議)	12	12	12	12	12	11	5	76
(内 その他会議)	9	8	18	20	16	28	16	115
住民団体が主催する会議 ※	12	25	17	5	6	5	0	70
介護サービス事業者連絡会	9	10	7	2	6	1	2	37
地域密着型サービス運営推進会議	1	0	11	5	1	18	0	36
その他	48	42	32	40	41	3	24	230
合 計	112	147	124	115	123	84	81	786

^{※『}住民団体が主催する会議』…自治会・校区福祉委員会・民生委員児童委員会・老人会・ボランティア団体等が主催した 会議

2) 地域活動について

(回)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市 全体
講座・教室関係・啓発活動	30	26	13	30	16	15	47	177
関係機関訪問	5	1	11	7	1	0	0	25
介護者支援	12	10	4	1	6	4	9	46
その他	0	0	1	0	0	0	0	1
合 計	47	37	29	38	23	19	56	249

②包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、個々の高齢者の状況や変化に応じて包括的かつ継続的に支援していくため、地域における医療機関をはじめとする関係機関との連携・協働の体制づくりや、ケアマネジャーに対する支援等を行った。

○ケアマネジャー支援について

1)会議等の開催

(回)

T / T MX / 1 -> [///]E	(E) AM(4.5)()[E]										
	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市 全体			
ケアマネジャー連絡会	19	10	5	6	14	10	0	64			
学習会・研修会・相談会	6	6	6	3	16	6	24	67			
医療との関係強化の取組み	21	3	8	8	23	14	17	94			
合計	46	19	19	17	53	30	41	225			

2) ケアマネジャー等への個別支援

・地域包括支援センターからの相談に対応した、または協働して対応にあたった回数

(回)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
困難事例の相談対応	62	86	103	66	257	221	23	818
ケース会議への参加	18	18	20	6	24	30	2	118
同行訪問	7	19	20	14	16	21	1	98
ケアマネジメント指導回数 (予防・介護)	0	0	0	0	0	0	7	7

・地域のケアマネジャーからの相談などに対応した回数

(回)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
困難事例の相談対応	167	95	133	139	423	131	103	1, 191
ケース会議への参加	8	19	8	8	20	13	4	80
同行訪問	9	19	12	2	14	16	0	72
ケアマネジメント指導回数 (予防・介護)	11	0	0	3	0	0	37	51

3) ケアマネジャーの実践力向上支援のための取組み

スーパーバイズ力向上を目的として研修会を開催した

スーパーパイス分向上を目的として研修会を開催した。							
開催日	テーマ・内容	場所	参加者				
講 師:石川 進氏(淀川区南部地域包括支援センター長)							
10月6日	第1回 合同研修 講義『スーパービジョンの基本を押さえる』	堺市総合福祉会館 5階 大研修室	124 人				
11月17日	第2回 対象別研修 [包括支援センター職員対象] 講義『包括支援センターの業務に生かせるスーパーバイズ』 演習 (ロールプレイ)	堺市総合福祉会館 4階 第3会議室	32 人				
12月10日	第2回 対象別研修 [居宅介護支援事業所の主任介護支援専門員対象] 講義『居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャーとしての スーパーバイズ』 演習(ロールプレイ)	堺市総合福祉会館 6階 ホール	89 人				
1月15日	第3回 合同研修 講義『今後の実践に向けて』	堺市総合福祉会館 5階 大研修室	108 人				

4) 円滑なケアマネジメント業務を支援するアイテムの作成

地域包括支援センターの協力を得て、堺市内のケアマネジャーが円滑に業務をすすめるための一助となるよう、以下の二つのアイテムを作成した。

- 『ケアマネジャー相談シート』
 - ケアマネジャーが包括支援センターに相談する際の一つのツールとして、相談のポイントとなる項目 をA4用紙1枚にまとめたシート(配布先: 堺市内の居宅介護支援事業所)
- ・『ケアマネジャーのための情報ガイド(堺市版)』

堺市における相談窓口、介護保険関連の様式類、知っておきたい情報などを集めた冊子 (配布先:堺市内の居宅介護支援事業所および各区関係機関)

○医療と介護の連携強化への取り組みについて

堺市社会福祉協議会は基幹型包括支援センターを運営し、堺市における地域包括ケアシステムの構築の役割の重要な一角を担っていることから、「堺市における医療と介護の連携をすすめる関係者会議(いいともネットさかい)」および、その専門部会組織である 堺地域「医療と介護の連携強化」病院連絡協議会(C・Cコネット)に参画し、堺市内における医療と介護の連携強化への取り組みをすすめている。

・堺市における医療と介護の連携をすすめる関係者会議(いいともネットさかい)

発 足: 平成20年11月

主 旨:堺市内における医療関係者と介護・保健・福祉関係者が、互いの研鑽・交流を図るために設置する。

(規約第1条)

構成員: 堺市医師会/堺市歯科医師会/大阪狭山市・堺市美原区歯科医師会/堺市薬剤師会/認知症疾患医療センター/大阪府訪問看護ステーション協会堺ブロック/大阪介護支援専門員協会堺ブロック/介護支援ネットワーク協議会さかい/堺市/堺市社会福祉協議会/堺老健会/堺市社会福祉施設協議会老人施設部会/さかい地域包括・在宅介護支援センター協議会

主な取り組み:堺市医師会「大阪府 在宅医療連携拠点推進事業(※)」への協力

会議開催:6回(4/15・6/17・9/16・11/18・1/20 3/17)

・堺地域「医療と介護の連携強化」病院連絡協議会(C・Cコネット)

発 足: 平成23年2月

主 旨:「堺市における医療と介護の連携をすすめる関係者会議(いいともネットさかい)」の活動と連動し地域における病院関係者と福祉・介護従事者の相互間における利用者の情報共有と連携を強化し、先を見越した支援、在宅から病院あるいは病院から在宅へのスムースな移行、医療情報に基づくケアプランの作成など、利用者に切れ目のない医療と介護のサービスを提供できる、互いの連携体制を構築することを目的とする。(会則第2条)

構成員: 堺市内の急性期病院・療養型病院・精神科病院/大阪介護支援専門員協会堺ブロック・大阪府訪問看 護協会堺ブロック/地域包括支援センター/堺市社会福祉協議会

主な取り組み:堺市医師会「大阪府 在宅医療連携拠点推進事業」

「介護支援専門員等病院見学実習」にかかる意見交換会の開催

会議開催:5回(5/14・7/30・9/17・11/14・2/18)

(※) 堺市医師会「大阪府 在宅医療連携拠点推進事業」・・・

大阪府地域医療再生基金を活用し、地域における医療、介護関係者、団体など多職種協働による在宅医療の支援体制の構築につながる連携拠点の整備・推進を支援し、在宅医療の円滑な推進を図ることを目的とした事業を実施。

主な取り組み:「堺市版 医療・介護の多職種連携マニュアル」研修会(7月~9月各区開催)

「介護支援専門員等病院見学実習」にかかる意見交換会の開催(7月)

病棟看護師・退院調整看護師むけ研修会(10月)

介護支援専門員等病院見学実習(1月)

堺市における在宅医療ネットワーク講演会(1月)

「堺市における医療と介護の連携をすすめる関係者会議」ホームページを堺市医師会ホームページ内へ新設(3月)

「健康さかい 21 健康フェア」におけるパネル展示、在宅医療介護に関する相談(3月)

○多職種協働による事例検討会の開催

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、医療相談員、ケアマネジャー、社会福祉士等の多職種が、具体の事例を通じて意見交換・相互交流を図り、互いの役割を理解し合うことで「顔の見える関係」づくりを進めるために多職種協働による事例検討会を開催した。

・各区における事例検討会の参加者数(各区年1回開催。堺区のみ2回開催)

(人)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区
91 (傍聴 3)	69 (傍聴 5)	34	72 (傍聴 25)	46	46	19

③包括支援センター事業の円滑な運営に向けた取り組み

○研修等の開催

基幹型包括支援センターおよび地域包括支援センター職員を対象として、下記の研修を実施した。

開催日	テーマ・内容	開催場所	参加者
6月27日	精神疾患と支援のポイント 〜精神保健福祉制度と障害特性をふまえた支援を学ぶ〜 講師 公益財団法人 浅香山病院 医療福祉相談室 柏木一恵氏	堺市総合 福祉会館 第3会議室	43 人
10月 14·15·16日	地域包括支援センター運営支援システム 説明会 講師 株式会社ブレインサービス	堺市総合 福祉会館 会議室	38 人

基幹型包括支援センター職員を対象として、下記の研修および合同勉強会を実施した。

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
開催日	テーマ	開催場所	参加者
11月17日	- 【講義】基幹型包括支援センターを取り巻く現状、事業方針等に	堺市総合 福祉会館	12 人
11月21日	ついて を取り合く元が、事業が明寺に	第3会議室	17 人
11月28日	【講義】介護保険制度の改正について 【グループワーク】「これからの基幹型包括とは?」	堺市総合 福祉会館 第1会議室	17 人
1月14日	第1回 こころの健康センター・基幹型包括支援センター 合同勉強会	堺市立健康 福祉プラザ 大研修室	25 人
2月17日	第2回 こころの健康センター・基幹型包括支援センター 合同勉強会	堺市総合 福祉会館 研修室	25 人

○堺市の社会資源把握に向けた取り組みについて

市内のサービス付き高齢者向け住宅への訪問を実施し、冊子資料「堺市内サービス付き高齢者向け住宅 平成 26 年度 12 月版」を作成。堺市、各地域包括支援センターへ配布した。

(2) 給付請求管理業務

①介護予防サービス計画原案作成委託契約事務

地域包括支援センター受託法人から、居宅介護支援事業者と原案作成委託契約を締結する権限を委任され、この委任に基づき居宅介護支援事業者との間で一括して契約の締結を行った。

○契約件数 (件)

		堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	市外	合計
2	26 年度	4	4	4	3	0	5	3	52	75
	累計	100	60	32	65	60	69	14	299	699

[※]契約後、廃止した事業所を除いた

②給付管理業務

要支援 $1\cdot 2$ の方の介護報酬の請求について、市内 21 か所の地域包括支援センターと請求事務の委託契約を締結し、一括して委託プランに関する給付管理業務を処理した。包括プラン及び委託プランを併せて、大阪府国民健康保険団体連合会に請求データの伝送を行い、介護報酬が事業者に滞りなく支払われるよう連絡調整等を行った。

○介護予防給付管理件数 (委託プラン件数)

<u> 予</u> 的給何官埋	件数(委託ノフン件数)		(1年)
区域	新 規	継続	合 計
堺区	8 4 6	18,948	19,794
中区	4 0 6	8, 802	9, 208
東区	3 9 6	8, 164	8, 560
西区	7 1 7	14, 954	15,671
南区	8 6 0	18, 254	19, 114
北区	7 1 6	14,712	15, 428
美原区	1 2 9	3, 014	3, 143
合計	4, 070	86,848	90, 918

[※]小規模多機能連携加算1件含む

(3) 認知症施策総合推進事業

医療機関・介護サービスや地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担う認知症地域支援推進員2名を配置し、認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続していけるよう、医療・介護や生活支援を行うサービスが連携したネットワークづくりを推進した。また、介護と医療の連携強化や地域における支援体制の構築を図った。

①認知症疾患医療センターとの連携

- ○認知症疾患医療センター主催の講演会への参加・・・1回(12/6)
- ○認知症疾患医療センターにおいて鑑別診断等を受けた方や退院の方への支援 担当ケアマネジャー、地域の地域包括支援センター、基幹型包括支援センター、地域福祉課、障害者基幹相談 支援センター、障害サービス事業所等と協働しながら必要な支援を行った。

②基幹型包括支援センターおよび地域包括支援センターへの支援

○各区の社会資源の把握や高齢者支援機関(基幹型包括支援センター・地域包括支援センター・在宅介護支援センター・事業所等)の活動の把握、及び認知症施策総合推進事業の周知をはかるため、会議等に参加した。 また、認知症地域支援推進員として、各区における認知症サポーター養成講座等の啓発活動や、個別ケースにおける助言等を行った。

③嘱託医相談の実施

5名の嘱託医による認知症専門医療相談を実施するため、連絡調整および家庭訪問等を行った。

○認知症施策総合推進事業嘱託医 相談人数

(人)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
6	6	5	3	2	1	0	23

※嘱託医相談…認知症サポート医養成研修を修了した認知症に精通した医師が、専門医療機関への受診困難な認知症の本人および家族へ実施する専門医療相談のこと

④認知症本人(若年性認知症を含む)及び家族への支援

- ○平成 26 年度中に認知症地域支援推進員が支援している堺市における若年性認知症者数・・・・・・・・・67 人 (内 平成 26 年度新規・・・33 人)
- ○堺・若年性認知症支援の会「アクティブ」への後方支援(年間開催回数:20回) 毎月2回、若年性認知症本人が行っているボランティア活動(洗車、裁縫等)を通じて、当事者および家族支援 を行った。
- ○若年性認知症家族交流会「フェニックス」への後方支援(年間開催回数:11回) 毎月1回、堺市総合福祉会館において家族交流活動の支援を行った。
- ○男性介護者交流会「介護男子の会」の開催

在宅で若年性認知症の方を介護する男性介護者を対象に、認知症カフェ(みはらカフェ)内で交流会を開催した。

開催日	テーマ	参加者
12月9日	介護男子の会〜お手軽お節料理講座〜	7人
2月4日	ふたりでスイーツ作り~若年性認知症者及び家族対象~	13 人

○「30~40歳代介護者の会」の開催

認知症本人を介護している30歳~40歳代の介護者を対象に交流会を開催した。

開催日	開催場所				
4月21日	4月21日 堺市総合福祉会館ラウンジ				
10月14日	堺市総合福祉会館会議室	3 人			

○認知症家族会への後方支援

基幹型包括支援センター及び地域包括支援センターが行う各区の認知症家族交流会への支援に対して、情報 提供や相談対応等の後方支援を行った。

⑤認知症支援に関するネットワーク体制の構築

○ネットワークづくりのコーディネート役(つなぎ役)として、各区認知症支援部会や高齢者関係機関会議、認知症対応型デイサービス連絡会、グループホーム連絡会、各区自立支援協議会等の会議に参加することで、認知症に関する情報提供や意見交換を行い、関係機関相互の連携強化をはかった。

⑥認知症支援に関する啓発・研修等

○認知症啓発イベント『リズムキッチン堺』の開催

一般市民を対象に、認知症の方がいきいきと活動されている姿を発信し、認知症および若年性認知症の方々への支援や理解を深めることを目的に開催した。

開催日	テーマ・内容	開催場所	参加者
8月24日	 1 認知症の動向について 講師:認知症地域支援推進員 2 堺・若年性認知症支援の会アクティブの紹介 3 認知症ご本人と家族・サポーターによる歌や合奏 4 「音楽デュオ葉月」によるベル・チャイムの演奏 5 講演「歌うことは口腔ケアになる!歯ッピーライフ 2014」 講師:大阪狭山市・堺市美原区歯科医師会理事 渡具知 修先生 6 「歯ッピーハートバンド」による演奏 	サンスクエ アホール	225 人

○認知症講演会の開催

認知症の方を支援している専門職(ヘルパー・ケアマネジャー等)を対象に講演会を開催した。

開催日	テーマ・内容	開催場所	参加者
10月1日	【報 告】 認知症カフェ(みはらカフェ)について 講師:認知症地域支援推進員 【講 演】 もっと知ろう!認知症2~迷わない支援への一歩」 講師:公益財団法人浅香山病院 認知症疾患医療センター センター長 釜江 和江先生	堺市総合 福祉会館 ホール	204 人
2月2日	『たのしくやりがいがもてる認知症ケアを考える ~認知症の人のためのケアマネジメントセンター方式をうま く活用してみよう~』 講師:岡本介護センター 代表 川本 修二氏	堺市総合 福祉会館 大研修室	53 人

○『若年性認知症を支えるためのしおり』の改訂

相談機関の職員が、若年性認知症を正しく理解し、必要な支援につなぐためのしおりを改訂、発行した。

(平成27年1月第2版発行)

- ○平成26年度認知症サポーター養成講座の開催・・・12回/受講者延べ人数312人
- ○認知症カフェ (みはらカフェ) の開設

堺市のモデル事業として、堺市立美原文化会館アルテベル1階ホワイエにおいて、認知症の方とその家族、地域の方、介護専門職の方など、様々な方々が自由に参加でき、交流や情報交換、居場所づくり、認知症についての理解を深めることを目的として開設した。(開催回数13回 のべ人数1,073人)

○認知症啓発イベント「オレンジフェスタ」の開催

平成 26 年 10 月 12 日 $13:00\sim17:00$ 場所: 堺市役所 市民広場 認知症の方及びその家族、支援に関わっている方々、認知症支援に関心のある方が、認知症になっても安心して暮らせる地域について考え、拡げ、繋がるきっかけとなることを目的に開催した。

○「RUN (伴)TOMO-RROW 2014」への参加 平成 26 年 10 月 12 日

認知症への理解が深まり、誰もが地域で自分らしく暮らしていける社会になることをめざして、全国の認知症の人や家族、地域の人が少しずつリレーをしながら一つのタスキを繋いでゴールをめざすイベント(北海道~広島)に参加した。

○全日本認知症ソフトボール大会への参加 平成 26 年 3 月 7 日~8 日

富士宮市で開催された、全国の「認知症になってもやりたいことに挑戦しつづけたい」という方々によるソフトボール大会に、若年性認知症ご本人3人の参加を支援した。

⑦その他

○認知症ケアシステム懇話会へ参加 参加回数・・・6回 (8/12・9/29・12/16・1/30・2/27・3/31)

構成員: 堺市医師会、堺市歯科医師会、堺市薬剤師会、認知症疾患医療センター、大阪介護支援専門員協会堺 ブロック、堺市(長寿社会部・高齢施策推進課・健康部・こころの健康センター)、堺市社会福祉協議会 ○平成 21 年 9 月より大阪府下の認知症地域支援推進員等有志で、「大阪府内連携担当者連絡会」を開催し、情報交 換、業務相談、研修、関係機関との連携等を行った。 参加回数4回(5/2・8/8・11/14・3/4)

5. 社協が行うサービス/支援事業

(1) 堺市ファミリー・サポート・センター事業

①事業目的

子育ての応援をしてほしい者(依頼会員)と子育ての応援をしたい者(提供会員)を組織化し、相互援助活動を行うことにより、子育て支援を行うと共に、保護者が子育てと仕事を両立し、安心して働くことのできる環境づくりに資することを目的とする。

②事業経過

- ○会員募集業務
 - ・市民への広報活動 … 「広報さかい」等への業務内容の掲載
 - ・関係諸機関への周知 … ポスター、チラシ、研修申込書の配布
- ○会員資格習得研修業務
 - ・会員登録研修(6月・8月・11月・2月)参加者 293人

	6月	8月	11月	2月	合計(人)
依頼会員	4 3	4 5	3 9	4 9	1 7 6
提供会員	2 7	2 4	1 7	1 4	8 2
両方会員	7	8	8	1 2	3 5
合 計	7 7	7 7	6 4	7 5	293

・依頼会員・随時研修 48回(月1~8回)参加者 249人 ()は提供・両方会員

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
3 0	1 7	6	2 5 (1)	1	2 6	1 5	1 8	2 1	1 4 (2)	4	7 2	2 4 9 (3)

- ○会員の相互援助調整業務

 - ・援助依頼の調整業務(依頼に応じて、ふさわしい提供会員を紹介する) ・援助活動中の見守り業務(双方の活動が適切に行われているか確認する)
- 〇サブリーダーとの連絡調整業務 ・アドバイザーとサブリーダーの情報交換、ケース研究、行政施策の勉強会等の実施 ・計 6 回(4 月・6 月・9 月・1 1 月・1 月・3 月)
- ○サブリーダー指導業務 ・サブリーダーの資質向上をはかる (全体研修1回 区別会議各1~3回)
- ○提供会員・両方会員の区別懇談会、研修会開催業務
 - ・懇談会の企画・運営(各区ごとに開催)

区	開催月	主 な 内 容
堺	6月、11月	
中	6月、1月	・提供会員としての悩みや活動の工夫、子育て支援の情報な
東·美原	6月、11月	どをみんなで交流する。 ・子どもと楽しむ遊びの紹介、食べることとこころの育ちな
西	7月、1月	どのミニ研修をする。 ・会員相互の親睦をはかりながら、地域の子育て支援のネッ
南	6月、2月	トワーク作りをする。 等
北	6月、1月	

- ○提供会員:両方会員研修会
 - ・振り返り研修として3年毎に1回受講
- ○全体交流会の開催
 - ・12月14日(日) 10:00~12:00 堺市総合福祉会館6階ホール 内容:親子クリスマスコンサート 親睦交流 サブリーダーによる事業紹介 参加人数:385名
- ○広報紙の発行業務
 ・「センターだより」の発行(年間2回)
 関係機関、全会員への配布 5月(35号)8000部・10月(36号)9000部作成
- ○他のセンターとの連絡調整業務
 - ・全国ファミリー・サポート・センター研修交流会へ参加
 - ・神戸市のファミリー・サポート・センターと定期的に会合し、情報の交流をしている (共に参加している他団体主催の企画会議の機会を活用)

③事業実績

○会員数

区	堺	中	東	西	南	北	美 原	計 (人)
依頼会員	6 1 1	3 0 4	3 0 0	6 0 5	4 5 6	8 2 2	1 2 2	3,220
提供会員	182	1 2 8	1 5 7	1 5 8	185	2 2 0	4 8	1,078
両方会員	9 6	5 8	6 0	8 5	9 0	106	2 6	5 2 1
合 計	889	490	5 1 7	8 4 8	7 3 1	1,148	196	4,819

○活動件数

番号	活動内容	件数
1	学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	3, 691
2	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	1,889
3	保育所・幼稚園の送り迎え	3, 291
4	学童の送り迎え	2, 485
5	学童の登校前の預かり及び送り	469
6	子どもの習い事等の場合の援助	2, 523
7	保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	570
8	保護者等の外出の場合の援助	4 9
9	その他	913
		15,880

6. 世帯の自立援助

(1) 大阪府生活福祉資金の貸付と運用 昭和30年10月開始(資金名称変更:平成2年10月施行)

低所得者、高齢者、障害者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その世帯の経済的自立と 生活意欲の助長促進ならびに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を営めるよう資金の円滑な運用 を図った。

○大阪府生活福祉資金貸付状況

[単位:上段=件· 下段=千円]

区分			福祉資金	教育支援資金	合 計		
	更生	福祉	住宅	療養・介護	災害援護	教育支援・就学支援	
申	6	25	2	5	0	333	371
込	9, 448	22, 854	3, 700	1,848	0	136, 018	173, 868
貸	6	24	1	4	0	323	358
付	8, 890	22, 124	2,500	1, 374	0	130, 865	165, 753

※決定金額のみを記載。

○相談件数:3,248件 ○完了状況: 81件

○償還状況

金 額 (円) 83, 216, 304

・6ヶ月以上長期滞納者への督促[借受人・連帯借受人] [5月] ・大阪府生活福祉資金貸付金校区別償還状況の報告(民生委員児童委員会) [5月] ・残高のお知らせ「借受人・連帯借受人」 [6月]

・12ヶ月以上滞納者への督促[借受人、連帯借受人] [9月]

・12ヶ月以上滞納者への督促[連帯保証人] [12月]

○その他

- ・生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告(全民連)7月~10月
- ・生活福祉資金関係会議への参加

都道府県・指定都市社協部課所長会議(全社協) 4月24日~25日 堺市人権ふれあいセンター総合生活相談実務者連絡会 5月15日 市区町村社協生活福祉資金貸付新任職員研修(府社協) 5月23日 第1回市区町村社協生活福祉資金貸付担当者会議(府社協) 11月26日 都道府県・指定都市社協臨時部課長会議(全社協) 2月 9日 第2回市区町村社協生活福祉資金貸付担当者会議(府社協) 3月17日

(2) 大阪府生活福祉資金「離職者支援資金」債権管理と引き上げ準備

平成14年2月より貸付実施してきた「離職者支援資金」の貸付業務は平成21年9月をもって終了し、大阪府社協への債権引き上げ準備と大阪府社協が実施する償還指導への協力を行った。

○償還指導および督促:償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

○完了状況: 13件

(3) 大阪府生活福祉資金「総合支援資金」の貸付と運用 平成21年10月開始

失業や減収により生計の維持が困難になり、生活再建のため貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に対し、 資金を貸し付けることにより世帯の自立支援を行った。

○申込・貸付状況

[単位:件・円]

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7					
相談	資金の種類 (内訳)	申込件数	決定件数と貸付金額		
	生活支援費	55	40	22, 480, 000	
2, 117	住宅入居費	3	1	146, 942	
	一時生活再建費	17	9	1, 003, 600	

○完了状況: 16件

○償還指導および督促:償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

(4) 「臨時特例つなぎ資金」の貸付と運用

平成21年10月開始

離職者を支援するための公的給付制度・貸付制度を申請している住居のない離職者に対して、その資金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸し付けることにより、世帯の自立支援を行った。

○申込·貸付状況

[単位:件・円]

相談	申込件数	決定件数と貸付金額		
15	4	2	150, 000	

○完了状況: 6件

○償還指導および督促:償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

(5) 大阪府「小口生活資金」債権引き上げ準備

平成14年4月より貸付実施してきた「小口生活資金」の貸付業務は平成19年3月31日をもって終了し、平成19年12月現在で堺市社協へ全件事務局引き上げし、大阪府社協への債権引き上げ準備と大阪府社協が実施する償還指導への協力を行った。

○償還指導および督促:償還事務・債権整理については大阪府社会福祉協議会が行う。

○完了状況: 2件

(6) 大阪府生活福祉資金「不動産担保型生活資金」の貸付と運用 平成15年7月開始

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する、原則 6 5 歳以上の高齢者世帯に対し、居住用不動産を担保として生活資金を貸し付けることにより世帯の自立支援を行った。

○申込・貸付状況

[単位:件・円]

相 談	申込件数	貸付決定	貸付決定限度額
137	7	1	7, 700, 000

注1)同貸付制度における堺市社協の役割は制度説明、貸付要件確認であり、申込受付・審査・貸付決定・契約締結・償還については大阪府社協が直接行う。

注2)上記の「申込件数」とは申込希望者として大阪府社協へチェックシートを送付した件数。

(7)大阪府生活福祉資金「要保護世帯向け不動産担保型生活資金」の貸付と運用 平成19年4月開始

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する、原則65歳以上の要保護の高齢者世帯に対し、居住用不動産を担保として生活資金を貸し付けることにより世帯の自立支援を行った。

○申込状況: 11件

注)同貸付制度における堺市社協の役割は、貸付対象世帯通知書等の受領、受領した書類及び申込書類チェックシートの大阪府社協への送付であり、申込受付・審査・貸付決定・契約締結・償還等については大阪府社協が直接行う。

(8) 「生活復興支援資金」の貸付と運用 平成23年8月開始

東日本大震災等により被災した地域から市内へ被災してきた世帯に対する貸付であり、避難している間に必要となる費用を貸し付けることにより、被災された世帯の復興を支援する。

○償還指導および督促:償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

(9) 堺市「小口更生資金」の貸付と運用 平成19年4月開始

本人又は同一世帯員の傷病、生計中心者の賃金の未払い・遅配等により一時的に生計困難になった世帯に対し、生活資金を貸し付けることにより、世帯の経済的な自立支援を行う。

○相談件数: 146件

(10) 堺市「小口更生資金(小口つなぎ)」の貸付と運用 平成22年4月開始

総合支援資金(生活支援費)の貸付を申し込まれている市民に対し、その貸付が受けられるまで、小口つなぎ資金貸付金の貸付を受けることにより、自立した生活支援を行った。

○申込・貸付状況

「単位:件・円]

相	談	件	数	申込件数	決定件数と貸付金額		
			17	13	11	410,000	

○完了状況: 23件

7. 各種の援助活動

(1) 高齢者福祉対策事業

①高齢者福祉行事の実施

○堺市高齢者福祉大会への補助

1) 実 施 日:9月30日

2)場 所:堺市民会館 大ホール

3)参加人数:1,100人

4)主 催: 堺市/堺市老人クラブ連合会

○堺市高齢者作品展への補助

1) 実 施 日:7月4日~7月8日 2) 場 所:堺市立東文化会館 3) 参加人数:1,066人

4)主 催:堺市老人クラブ連合会

(2) 青少年児童福祉対策事業

①第63回児童福祉施設臨海学舎の実施

○ 目 的: 堺市内にある児童福祉施設で生活している子どもたちが一堂に集まり、海のプログラムを通して自然環境に親しみ、グループ活動の楽しさを味わうなかで、子どもたちがありのままの自分を

発見し、可能性を発揮できる機会となることを目的として実施。

○ 実施日:7月29日~31日の2泊3日

○ 実施場所:京都府舞鶴市字野原海岸(10カ所の民宿に分宿)

○ 参加施設:児童養護施設=東光学園、愛育社、泉ヶ丘学院、清心寮、ハピネス・ハーク

○ 準備のための諸会合の開催

1) 準備委員会 4月18日 堺市総合福祉会館 参加施設の施設長等10人、堺市職員3人及び、

社協事務局より4人参加

2) 現地下見5月 8日野原海岸実行委員及び社協職員の6人参加3) 実行委員会5月27日堺市総合福祉会館参加施設の施設長等17人参加

7月 7日 泉ヶ丘学院 実行委員スタッフ等32人参加

○実 施 内 容

0 / 20 1 1 1		
1 月目 (7/29)	2月目 (7/30)	3月目 (7/31)
・開校式	・朝の集い	・フリータイム
・浜辺の集い	・水泳(認定テスト)	・閉校式
・水泳	・グループタイム (花火)	
	・肝だめし	

 \bigcirc 参加人数: 237人(児童 175人、職員 57人、社協・行政関係者ほか 5人)

②一日里親事業への補助

○実 施 日:9月24日

○実 施 場 所:天保山ハーバービレッジ (大阪市港区)

○参 加 施 設:東光学園・愛育社・泉ヶ丘学院・清心寮・和泉幼児院

○参 加 人 員:民生委員児童委員・主任児童委員36人 施設入所幼児34人 施設職員9人 行政職員1人

社協職員2人

○主 催:堺市民生委員児童委員連合会

(3) 心身障害者福祉対策事業

①子どもカーニバル事業への補助

○実 施 日:11月26日

○場 所:堺市健康福祉プラザ

○参加施設: えのきはいむ・第1もず園・第2もず園・第1つぼみ園・第2つぼみ園

○参加人数:32人

○主 催:子どもカーニバル実行委員会

②障害者と健全者の大交流キャンプへの補助

○実施日:2月14日○場所:海遊館等○参加人員:37人

○主 催:障害者と健全者の大交流キャンプ実行委員会

③障害者団体への運営補助

(4) 母子等福祉対策事業

①堺市母子福祉団体等への運営補助

(5) 社会福祉施設対策事業

①社会福祉施設との連絡調整

○堺市社会福祉施設協議会運営への協力

1)施設協議会の組織:高齢者福祉施設、児童福祉施設、障害者福祉施設、女性保護施設、更生保護施設等

○正会員施設数: 187施設

○賛助会員施設数: 25施設 (事務局の運営協力)

2)常任委員会の開催:4回 委員の数24人

3)専門委員会(企画・研修・広報編集)の開催: 延べ9回 委員数:5~6人

②社会福祉施設職員研修会への協力

○実 施 日:11月17日

○実施場所:ホテル・アゴーラ リージェンシー堺

○参加人数:110人

○研修内容:「大人のためのテーブルマナー」

講師:ホテル・アゴーラ リージェンシー堺 チーフソムリエ 亀澤 昭雄 氏

リフレッシュ体操「職場でもできるストレッチ」

講師:フィットネス インストラクター 中島 友美 氏

「コミュニケーション力を育てるホスピタリティ」

講師: (公財) 大阪府レクリエーション協会 公認講師 堅本 盛行 氏

(6) 更生保護福祉対策事業

①社会を明るくする運動への協力

○運動の強調期間 7月1日から7月31日まで

○社会を明るくする運動堺市推進委員会事務局の開設

○社会を明るくする運動堺市大会の開催協力

○運動の内容:7月1日を「更生保護の日」とし、関係機関・諸団体により推進委員会を結成し、期間中、堺市

大会、講演会、映画会、地域集会、堺市立小中学校生徒を対象に作文コンテストを開催した。

○堺市大会 : 7月1日 場所: 堺市総合福祉会館ホール 参加人数: 317人

○作文コンテスト:参加校数 市内小中学校 136校

②更生保護団体・福祉団体の連絡調整、運営補助

(7) 生活福祉対策事業

①堺市校区民生委員児童委員長研修会への補助

○実 施 日:9月19日 (ホテル・アゴーラ リージェンシー堺)

○内 容:【講義・グループワーク】

①テーマ「身近な人権問題への気づきを高めるために」 講師:堺市市民人権局人権部人権推進課長 西田英之氏

②テーマ「これからの元気な民生委員児童委員活動のヒントを探ろう!

~みんなの疑問にみんなで答える!?~」

講師:フリーランス 川島憲志 氏

○参加人数:108人

○主 催:堺市民生委員児童委員連合会

②生活福祉関係団体への運営補助

(8) 保健福祉対策事業

①福祉関係団体への運営補助

8. たすけあい運動の推進

(1) 平成26年度 共同募金運動への協力

○実施期間: 平成26年10月1日から12月31日まで

○実施主体: 大阪府共同募金会堺地区募金会 [94校区募金会 協力員:3,658人]

地区募金会事務局(堺市社会福祉協議会事務局職員)

○関係諸会合: 堺地区募金会理事会(3回) 堺地区募金会評議員会(3回)

堺地区募金会実施打合会の開催 出席 138人

○参加協力者: 学校募金 市内の保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校等235校園

街頭募金 街頭募金協力団体37団体、実施場所延べ72ヶ所、協力者延べ1,394人

○募金実績額

し 好は	之夫限領								
【平成	26年度 共	同募金 堺地[区実績表】	目標額	56,551,000	円	[単位:円]		
	戸別募金	学校募金	街頭募金	バッジ募金	広域募金	合計額	達成率		
	46, 335, 078	2, 217, 156	1, 406, 932	4, 576, 500	367, 734	54, 903, 400	97.1 %		

(2) 歳末たすけあい運動への協力

○実施期間: 平成26年12月1日から12月31日まで

○実施主体: 大阪府共同募金会堺地区募金会

○啓発宣伝: ポスター及び宣伝チラシの作成・配布

○歳末たすけあい運動収支報告

[収入の部]

1. 堺地区募金会窓口受領分

3,714,406円 金 1,971,986円

1) 一般寄付金 2) 校区福祉委員会受領分(募金会寄託分)

1,742,420円

2. 校区福祉委員会受領分(地域直接配分)

15, 193, 149円

収入合計

18, 907, 555円

[支出の部]

1. 歳末見舞金 3, 125, 000円 1) 障害福祉サービス事業所(新法施設) [117ヶ所] 1, 170, 000円 2) 地域活動支援センター(新法施設) [14ヶ所] 140,000円 3) 老人福祉施設 [34ヶ所] 340,000円 4) 民間保育園等 [93ヶ所] 930,000円 535,000円 5) 児童養護施設等 [6ヶ所] 10,000円 6) 更生保護施設 [1ヶ所] 54,260円 2. 地域福祉情報啓発推進事業 3. 地域(校区福祉委員会)直接配分(校区報告分) 15, 193, 149円 535,146円 務 費

支出合計

18,907,555円

※物品の収支報告 [受け入れ] 5件 6品 [配 分] 12ヶ所

(3) 年間たすけあい運動

○寄付金品受入・配分内訳

寄付金	44件	8,685,810円
	53件	29,301点
物品	社会福	配分先内訳) 祉団体へ 42点 祉施設へ 23,150点 業へ 6,109点

9. その他の受託事業

(1) 福祉団体等の事務受託

①堺市民生委員児童委員連合会 (昭和35年~事務受託)
②堺 民 友 会 (昭和62年~事務受託)
③堺市保護司会連絡協議会 (昭和30年~事務受託)
④堺市保護協会 (昭和30年~事務受託)
⑤堺 保 友 会 (平成 3年~事務受託)
⑥堺市更生保護女性会 (昭和63年~事務受託)
⑦堺児童福祉協会 (平成24年~事務受託)

10. 福祉団体等との連携

(1) 堺市献血推進協議会への協力

愛の献血推進運動 昭和44年11月 開始

①堺市献血推進協議会への事業助成

②広報活動 街頭広報活動

	A TIVITI 201		
○7月 3日	愛の血液たすけあい運動	地下鉄北花田駅周辺	参加協力1人
○7月 17日	IJ	南海高野線北野田駅前	参加協力1人
○7月 23日	II .	美原区役所前	参加協力1人
○12月 2日	大阪府献血推進月間	中区役所・泉北高速鉄道深井駅周辺	参加協力1人
○12月 11日	IJ	南区役所・泉北高速鉄道栂・美木多駅周辺	参加協力1人
○12月 11日	JJ	南海高野線堺東駅前	参加協力1人
○12月 16日	IJ	イトーヨーカドー津久野店	参加協力1人

11. 堺市総合福祉会館の管理運営

堺市総合福祉会館は、地域福祉を推進する民間福祉団体・機関の拠点施設として、広く住民福祉の増進に寄与することを目的に昭和61年11月から開設。

(1) 会館施設の概要

①構造等

○所 在 地 堺区南瓦町2番1号

○敷地面積 1,918.58㎡ ○構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階 塔屋付

○建築面積 1,420.55㎡ ○建築のベ床面積 8,678.56㎡
 ○総工費 2,368,255千円 ○着工日 昭和59年9月8日
 ○竣工日 昭和61年7月31日 ○開館日 昭和61年11月4日

②開館時間等

○開館時間 午前9時~午後9時

○休 館 第2、第4月曜日 祝日及び年末・年始 (12月29日から翌年の1月3日まで)

社会福祉施設は、第2、第4月曜日(ただし、障害者(児)福祉センターの一部については日曜日並びに土曜日とする。又、娯楽室は除く。) 祝日及び年末・年始(12月29日から翌年の1月3日まで)

(2) 一般貸室

開館日の内の第2・第4月曜日を除く日において、一般貸室業務を行う。

①室別使用日数及び稼働率

(年間使用可能日数 319日・区分数 957区)

使用数	使用日数・稼働率		使用区分数	使用区分数・稼働率		使用区分数の内訳			
					会員の値	吏用区分	一般の仮		
室名	日 数	稼働率(%)	区分数	稼働率(%)	区分数	(%)	区分数	(%)	
ホール	207	64. 9	398	41.6	136	34. 2	262	65.8	
大 研 修 室	274	85. 9	557	58. 2	351	63.0	206	37. 0	
第 1 会議室	302	94. 7	730	76.3	503	68.9	227	31. 1	
第 2 会議室	290	90. 9	667	69. 7	341	51.1	326	48. 9	
第 3 会議室	286	89. 7	631	65. 9	361	57.2	270	42.8	
第 4 会議室	311	97.5	809	84.5	261	32.3	548	67. 7	
第 5 会議室	306	95. 9	780	81.5	208	26.7	572	73. 3	
和室	264	82.8	502	52.5	155	30.9	347	69. 1	
研 修 室	304	95. 3	729	76. 2	411	56. 4	318	43.6	
屋上ひろば	52	15. 2	58	4. 2	4	6.9	54	93. 1	
平均稼働率	283	88.6	645	67. 4	303	47.0	34. 2	53. 0	

(平均稼働率は屋上ひろばを除く)

使用済区分数

○稼 働 率= ——×100 (%)

使用可能区分数

<1日の使用区分数は、午前・午後・夜間の3区分>

全体の区分数

②利用者別使用件数 (単位:件)

利用者															
室名	福祉関 係機関 ・団体	福祉の 当事者	その他 関 連 機 関	小 計	他の 福祉 団体	官公署	文化団体	私企業	労働組合	マスコミ	経済団体	地域団体		小 計	合 計
ホール	42	21	17	80	33	59	36	20	0	0	4	2	9	163	243
大研修室	131	55	20	206	30	39	52	19	0	0	14	1	9	164	370
第1会議室	343	113	2	458	25	6	74	80	0	0	16	6	1	208	666
第2会議室	180	100	4	284	74	29	84	86	0	0	14	3	12	302	586
第3会議室	205	86	3	294	34	5	59	97	0	0	27	2	21	245	539
第4会議室	180	42	2	224	79	11	289	70	0	0	28	2	22	501	725
第5会議室	124	23	5	152	82	9	307	69	0	0	27	1	5	500	652
和 室	66	40	10	116	21	5	120	93	0	0	13	2	8	262	378
研修室	291	53	8	352	29	0	141	84	0	0	21	0	14	289	641
屋上ひろば	1	1	0	2	2	1	0	0	0	0	0	1	71	75	77
計	1, 563	534	71	2, 168	409	164	1, 162	618	0	0	164	20	172	2, 709	4,877
構成比(%)				44. 5	8. 4	3. 4	23.8	12. 7	0.0	0.0	3. 3	0.4	3. 5	55. 5	100.0

注) 1団体が1室を1日1回使用で1件とする

③目的別使用件数及び利用人数

室 名	会議	講習会 研修	趣味の会	音 楽 演奏会	映画演劇	その他	合 計	延べ利用人数
ホール	29	104	16	47	8	39	243	43, 148
大研修室	160	155	21	2	0	32	370	25, 649
第1会議室	218	346	33	0	0	69	666	13, 354
第2会議室	257	216	47	0	0	66	586	10, 218
第3会議室	214	232	20	0	0	73	539	12, 254
第4会議室	225	236	190	0	1	73	725	7, 864
第5会議室	205	186	186	0	1	74	652	6, 625
和 室	92	186	74	0	0	26	378	4, 196
研 修 室	209	269	96	0	0	67	641	9, 036
屋上ひろば	0	2	3	0	0	72	77	376
計	1, 609	1, 932	686	49	10	591	4, 877	132, 421
構成比(%)	33. 0	39. 7	14. 0	1. 0	0. 2	12. 1	100. 0	

(単位:件) (単位:人)

(3) 社会福祉センター管理運営

①室別利用日数及び利用率

施設	室名	利用可能日数	利 用 日 数	利用率	
母子	ちびっこルーム				
障害者	創作室	221	131	59%	
者 (児)	プレイルーム	317	197	62%	
(2) 福祉	ラウンジ	221	144	65%	
福祉センター	小計 (延日数)	759	472	62%	
老	大広間	317	283	89%	
人福祉	和室1・2	317	194	61%	
老人福祉センター	娯楽室	291	291	100%	
<u> </u>	小計 (延日数)	925	768	83%	
合	計 (延日数)	1, 684	1, 240	74%	

②社会福祉施設 利用者利用件数及び人数

金江五	②社会福祉施設 利用者利用件数及び人数														
	室名	平成	25年	平 成 2 6 年								前年比			
施設		i	Ħ		録 団 体	社 協	内 部	官么	公 庁	1	般		計	用リー	FIL
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
母子	ちびっこルーム	0	0									0	0		
障害者	創作室	152	1153	140	1194	4	53	0	0	0	0	144	1247	95%	108%
児	プレイルーム	207	3350	86	1112	31	599	45	1280	0	0	162	2991	78%	89%
福祉センタ	ラウンジ	255	3651	217	3749	6	102	0	0	0	0	223	3851	87%	105%
シター	小計	614	8154	443	6055	41	754	45	1280	0	0	529	8089	86%	99%
老	大広間	413	5291	426	5236	3	115	0	0	0	0	429	5351	104%	101%
老人福祉セン	和室1・2	165	1239	192	1471	3	44	0	0	0	0	195	1515	118%	122%
センタ	娯楽室	294	6206	0	0	0	0	0	0	291	6210	291	6210	99%	100%
タ 	小 計	872	12736	618	6707	6	159	0	0	291	6210	915	13076	105%	103%
	合 計	1486	20890	1061	12762	47	913	45	1280	291	6210	1444	21165	97%	101%

(4) 福祉団体・関係機関の事務室利用

福祉機関・団体の名称	使用面積(m²)	当初使用日
堺市職員能力開発センター	5階の一部 396.97㎡	昭和61年11月1日
堺市老人クラブ連合会	4階の一部 62.48㎡	昭和61年11月1日
堺障害者団体連合会	3階の一部 68.69㎡	昭和61年11月1日
生活支援センター「しんしょうれん」	3階の一部 24.716㎡	平成19年 4月1日
堺市住宅支援給付受付センター堺	3階の一部 26.714㎡	平成21年10月1日
堺市遺族会	3階の一部 18.07㎡	平成27年 1月1日
堺市母子寡婦福祉会	2階の一部 43.86㎡	昭和61年11月1日
堺市民活動サポートセンター	2階の一部 395.14㎡	平成16年 7月 1 日
堺市市民活動コーナー	1階の一部 47.074㎡	平成24年 8月1日

(5) 会館の防災対策

①防災管理委員会の開催

開催日	会 議 の 内 容	出席人員
7月22日 (第 1 回)	 消防計画について 第56回消防訓練の実施について その他 	14人
2月16日 (第2回)	1. 第57回消防訓練の実施について 2. その他	13人

②消防訓練の実施

実施日	火元の 想定	訓 練 の 内 容	参加人員
7月28日 (第56回)	6階 配膳室	1.総合訓練 通報訓練、ホール等全館利用者 100人(想定)の 避難誘導訓練、消火訓練 2.防火講習(水消火訓練)	32人
3月23日 (第57回)	4階 給湯室	1. 部分訓練 通報訓練、ホール等全館利用者 100人(想定) の避難誘導訓練(一部西側避難用滑り台使用)、 消火訓練	21人

③防災研修の実施

実施日	研修内容	集合場所	参加人員
7月28日	会館各階の消防設備設置個所の確認	屋上ひろば	7人